

第三十六回 衆議院議事速記錄第五號

大正四年五月二十八日(金曜日)午後一時八分開議

議事日程 第四號 大正四年五月二十八日

午後一時開議

第一 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會

第三 作業會計法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會

第五 造幣局特別會計法案(政府提出) 第一讀會

第六 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會

第七 貨幣整理資金特別會計法廢止法律案(政府提出) 第一讀會

第八 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會

第九 大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第十 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會

第十一 大正四年勅令第十一號(承諾ヲ求ムル件) 第一讀會

第十二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會

第十三 明治四十五年年度豫備金支出ノ件 第一讀會

第十四 明治四十五年年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第十五 明治四十五年年度特別會計豫備金支出ノ件 第一讀會

第十六 大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件 第一讀會

第十七 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第十八 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第十九 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十一 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十二 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十三 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十四 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十五 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十六 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十七 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十八 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第二十九 大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 第一讀會

第十四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十五 河川法中改正法律案(政府提出)

第十六 出征軍人家族廢兵、戰病死者遺族救護ニ關スル建議案 (林毅陸君外三名提出)

議長(島田三郎君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマス

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法中改正法律案

明治四十五年年度豫備金支出ノ件

明治四十五年年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

明治四十五年年度特別會計豫備金支出ノ件

明治四十五年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度豫備金支出ノ件

大正二年年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件 (承諾ヲ求ムル件)

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金支出ノ件

大正二年年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

教育費國庫支辨ニ關スル建議案

提出者 鳩山 一郎君 小林 源藏君

一議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ
傳染病研究所製造「デフテリア」血清ニ關スル質問
提出者 杉山 四五郎君 江藤 哲藏君

對支外交ニ關スル質問
提出者 林 毅 陸君

獨逸ヲシテ再ヒ支那方面ニ根據地ヲ作ラシメサルノ保障ニ關スル質問
提出者 林 毅 陸君

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)
去ル二十五日議長ニ於テ選定シタル委員左ノ如シ

軍人恩給法中改正法律案外二件

富田 幸次郎君 榎瀨 軍之佐君
井手 三郎君 望月 小太郎君
岡 辰 喜君 柏原 文太郎君
名村 忠治君 高杉 金作君
安部 熊之輔君 紫安 新九郎君
櫻井 兵五郎君 八田 裕二郎君

地租條例中改正法律案外二件

小林 勝民君 本田 恆之君
白田 久内君 加藤 小太郎君
石橋 茂君 渡邊 昭君
奧田 榮之進君 井上 敬之助君
村山 金平君 田村 新吉君
古屋 慶隆君 石橋 爲之助君

一委員長及理事左ノ通り當選セラレタリ

軍人恩給法中改正法律案外二件委員會
委員長 富田 幸次郎君 理事 岡 辰 喜君
地租條例中改正法律案外二件委員會
委員長 早速 整爾君 理事 紫安 新九郎君

一常任委員ノ補缺選舉ニ左ノ通り當選セラレタリ

第一部豫算委員坂口 仁一郎君(安達謙藏君補闕)
第九部豫算委員奧田 柳藏君(小河源一君補闕)
第四部決算委員工藤 吉次君(阿部德三郎君補闕)

○議長(島田三郎君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、日程第一、鐵道敷設法中改正法律案

案 第一讀會ヲ開キマス

第一 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

鐵道敷設法中左ノ通改正ス

第七條第一項第六號中「中新瀨縣下新發田ヨリ村上ニ至ル鐵道」ヲ削ル
同項第二十二號中「香川縣下多度津ヨリ愛媛縣下川之江ニ至ル鐵道」ヲ「香川縣下多度津ヨリ愛媛縣下西條ニ至ル鐵道」ニ改ム

(政府委員工學博士仙石貢君登壇)

○政府委員(工學博士仙石貢君) 既ニ敷設ニ著手シツ、アル鐵道線路ノ中、近ク竣工シ若クハ竣工セントスルモノガアリマスルニ付キマシテハ、本年度ニ於テ此議案ノ村上、秋田間、川之江、西條間ノ線路ヲ敷設セントスルノデアリマス、豫算モ本年度追加ニ計上シテアリマス、茲ニ法律案ノ改正ヲ提出シタ所以デアリマス 御審議ノ上速カニ御協贊アラムコトヲ望ミマス

○議長(島田三郎君) 別ニ御發議ガアリマセヌケレバ第二ノ日程ニ移リマス

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○荒川五郎君 議長指名九名ノ委員ニ付託サレムコトヲ望ミマス
(「贊成ヤ々」ノ聲起ル)

○議長(島田三郎君) 別ニ發議ガアリマセヌケレバ、荒川君ノ發議ニ決シマス
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 日程第三、作業會計法中改正法律案並ニ第五第七ノ三案ヲ連帶シテ説明ヲシタ方が便利ダト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ
(「異議ナシ」ノ聲起ル)

第三 作業會計法中改正法律案(政府提出)

作業會計法中左ノ通改正ス

第一條中左ノ如ク改ム
第一 削除
第四 削除
第二條第五項ヲ左ノ如ク改ム
專賣局据置運轉資本ハ千萬圓トス

附則
本法中第一條中ノ改正ニ關スル規定ハ大正五年度ヨリ之ヲ施行ス但シ大正四年度分ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

第五 造幣局特別會計法案(政府提出)

造幣局特別會計法案

第一條 造幣局ノ事業ヲ經營スル爲固定資本 据置運轉資本及資金ヲ置キ 作業上ノ收入、附屬雜收入及資金ニ屬スル收入ヲ以テ歲入ト爲シ作業ノ

造幣局特別會計法案

第一讀會

造幣局特別會計法案

第一條 造幣局ノ事業ヲ經營スル爲固定資本 据置運轉資本及資金ヲ置キ 作業上ノ收入、附屬雜收入及資金ニ屬スル收入ヲ以テ歲入ト爲シ作業ノ

費用及資金ニ屬スル支出ヲ以テ歳出ト爲シ特別ノ會計ヲ立テシム

第二條 造幣局ニ於テ從來使用シ及將來増加スル所ノ土地、建物、築造、機械、重要ナル器具及標本ヲ以テ固定資本トシ從來ノ据置運轉資本ヲ以テ据置運轉資本トス

資金ハ大正四年度未現在ノ貨幣整理資金特別會計所屬ノ資金ヲ以テ之ニ充テ舊貨幣及流通不便貨幣ノ交換及處分ニ關スル用途ニ使用ス

第三條 固定資本ノ維持、修理及補充ハ作業上ノ歳入ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第四條 本會計ニ於ケル作業上ノ歳出額ハ其ノ實際ノ歳入及据置運轉資本ノ合計額ヲ超過スルコトヲ許サス

第五條 資金ニ屬スル收入支出ハ別途ノ歳入歳出トシテ之ヲ整理スヘシ

第六條 作業上ノ純益ハ之ヲ資金ニ編入スヘシ

第七條 資金ノ收入支出ノ決算上過剩ヲ生シタルトキハ之ヲ該資金ニ編入スヘシ

第八條 固定資本ニ屬スル物件ノ賣拂代金ハ之ヲ一般ノ歳入ニ編入スヘシ

第九條 政府ハ毎年本特別會計ノ歳入歳出豫算ヲ調製シ歳入歳出ノ總豫算ト共ニ之ヲ帝國議會ニ提出スヘシ

第十條 本會計ノ收入支出ニ關スル規程ハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則
本法ハ大正五年度ヨリ之ヲ施行ス

第七 貨幣整理資金特別會計法廢止法律案(政府提 第一讀會 出)

貨幣整理資金特別會計法廢止法律案
貨幣整理資金特別會計法ハ大正四年度限り之ヲ廢止ス
(大藏大臣若槻禮次郎君登壇)
○大藏大臣(若槻禮次郎君) 唯今議長ノ申述ベラレマシタ通り、第三第五第七ノ日程ニ上テ居リマス此三ツノ法律案ハ、互ニ牽聯シテ居ルノデアリマシテ、作業會計法中改正法律案ハ造幣局特別會計法ト云フモノヲ拵ヘマス、電信燈臺用品製造所特別會計ヲ止メマス、竝ニ專賣局ノ据置運轉資本ヲ増加スルコトニ伴ヒマシテ爲スベキ必要ヲ改正デアリマス、電信燈臺用品製造所特別會計ハ、來年度以降ハ之ヲ廢シマス見込デアリマシテ、是ト同時ニ造幣局特別會計ニ付テハ、別ナ法律ヲ拵ヘマス爲ニ此二ツノモノニ關シテ作業會計法中カラ、ソレニ關シテ規定ヲ削除スルコトガ必要デアリマス、併セテ專賣局ノ事業ノ發達ニ伴ウテ、現在ノ運轉資本デハ到底實際ノ必要ニ應ズルコトガ出來ナイ爲ニ、是マデハ法律ノ額ハ八百萬圓、實際ノ豫算ノ金額ハ七百萬圓デアリマシタガ、此度之ヲ増加シテ法律上竝ニ實際上、共ニ一千万

官報號外 大正四年五月二十九日

衆議院議事速記録第五號

貨幣整理資金特別會計法廢止法律案 若槻大臣ノ演說 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉 大正三年度臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案 六五

圓ニ致サウトシテ、茲ニ作業會計法ニ改正ヲセントスルノデアリマス、又貨幣整理資金特別會計ノモノハ今年度限り之ヲ止メマシテ、來年度以降ハ整理資金ニ屬シテ居リマス、資金ハ之ヲ造幣局ノ特別會計所屬ノ資金トシテ整理ヲ致ス見込デアリマス、ソレガ爲メニ唯今申上ゲタ作業會計法中ノ改正ヲ致スト同時ニ、貨幣整理資金法ヲ——貨幣整理資金特別會計法廢止致ス必要ガアルノデアリマス、是等ノ理由ニ依リマシテ、第三、第五、第七ノ日程ニ上テヤウナ法律案ノ制定ヲ要スル次第デアリマス、充分御審議ノ上御協贊アラムコトヲ希望致シマス

○議長(島田三郎君) 別ニ御發議ガゴザイマセヌケレバ、右二案ノ審査ヲ付託スル委員ノ選舉ヲ議題ト致シマス——荒川五郎君

右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○荒川五郎君 右三案トモ一括シテ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 荒川君ノ動議ニ決シマス——日程第九、大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案ノ一讀會ヲ開キマス——若槻大藏大臣

第九 大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

付スル公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案

附則
大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲政府ハ額面二千四百萬圓ヲ限リ五分利付公債ヲ發行スルコトヲ得

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(大藏大臣若槻禮次郎君登壇)

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 今回ノ臨時事件ニ關シテ、功勞ノアリマシタル陸海軍軍人其他ニ對シテ、行賞ノ爲ニ御下賜ニナルベキ一時賜金ハ、先例ニ依リマシテ五分利公債證書ヲ以テスルノガ相當デアラウト考ヘマシテ、是ガ爲ニ額面二千四百萬圓ヲ限リ公債ノ發行ヲ致シタイノデアリマス、ドウゾ御協贊アラムコトヲ希望致シマス

○議長(島田三郎君) 御異議ガナケレバ次ノ日程ニ移リマス——荒川五郎君

第十 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○荒川五郎君 本案モ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 荒川君ノ議ニ決シマス——日程第十一、題號ヲ略シマス

第十一 大正四年勅令第十一號(承諾ヲ求ムル件)
大正四年勅令第十一號

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條第一項ニ依リ衆議院議員選舉資格ニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

御名 御靈
大正四年二月十三日

- 内閣總理大臣 伯爵大隈重信
- 内務大臣 子爵大浦兼武
- 外務大臣 男爵加藤高明
- 陸軍大臣 岡市之助
- 海軍大臣 八代六郎
- 大藏大臣 若槻禮次郎
- 文部大臣 博士 一木喜徳郎
- 司法大臣 尾崎行雄
- 逓信大臣 武富時敏
- 農商務大臣 河野廣中

勅令十一號

本令公布ノ際衆議院議員選舉法第二十七條ニ依リ確定セル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ハ同法第八條第三號ノ要件ニ異動ヲ生スルコトアルモ該名簿ニ依リ行フ選舉ニ限リ選舉權ヲ失ハサルモノトス

(内務大臣子爵大浦兼武君登壇)

○内務大臣(子爵大浦兼武君) 唯今議題ニナリマシタル事後承諾案ニ付テ簡單ニ申述ヘマス、本年二月二十五日ヲ以テ行ハレマシタル衆議院議員總選舉ニ付キマシテ、曩ニ地租條例及營業稅法ノ改正ノ結果ニ於テ、確定名簿ニ登錄セラレタルコトノ選舉有權者中、其納稅資格ヲ失フタル者ガ甚ダ少ナカラヌノデアリマス、而モ營業稅ハ如何ナル手段方法ヲ盡ストモ、選舉ノ期日マデニ其納稅額ヲ定メルコトハ到底不能デゴザイマス、此ニ於テ如何ニスルカ、云フコトニ付テ餘程考究ヲ致シマシタガ、ソマリ此度ノ即チ事後承諾ヲ求ムルトコロノ勅令ヲ公布セラル、ヨリ外ニ途ガナイ、若シサモナケレバ再ビ選舉——所在選舉權ノ有無ニ起因シテ選舉訴訟ヲ續出スルコト云フ憂ガアッタノデアリマス、而シテ此勅令ハ本年選舉人名簿ノ確定スルマデ效力ヲ有スルモノデゴザイマスカラシテ、憲法ノ第八條ニ依ッテ事後承諾ヲ求ムルノ案ヲ提出シタ次第デアリマス、速ニ御協賛アラント希望致シマス

第十二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○荒川五郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託サレシコトヲ望ミマス
(贊成々々)ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 荒川君ノ發議ニ決シマス、日程第十二ヲ會議ニ付シマス——若槻大藏大臣

第十三

明治四十五年	年度豫備金支出ノ件	大正	元年度豫備金支出ノ件
明治四十五年	年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十五年	年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件	大正	元年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

(承諾ヲ求ムル件)

(大藏大臣若槻禮次郎君登壇)

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 明治四十五年即チ大正元年度及大正二年度ニ於ケル豫備金又ハ豫備金外豫算超過、又ハ豫算外支出並大正三年四月一日ヨリ大正四年五月十六日マデノ期間ニ於ケル豫算外超過、又ハ豫算外支出ニ關シマシテ、政府ハ是ガ事後承諾ヲ求ムルマデニ今同ノ之ニ關スル計算書並調査ヲ當議會ニ提出致シタノデアリマス、右ノ中明治四十五年即チ大正元年度ニ付テハ、曩ニ第二十一帝國議會ニ提出シテ既ニ衆議院ノ議決ヲ經テ其承諾ヲ經テアルモノモアリマスケレドモ、會期終了ノタメニ貴族院ノ審議ヲ終ルマデニ至ラナクシテ、爾來遂ニ之ヲ提出スルノ機會ヲ得ルニ及バズシテ、今回再ビ之ヲ提出スルノ運ビニ至ッタモノモアリマス、又大正二年度ノ分ニ付テハ、曩ニ第二十五帝國議會ニ提出セントシテ居リマシタケレドモ、衆議院ノ解散ノアリマシタメニ、遂ニ之ガ提出ヲ見ルニ及バナカツタ次第デアリマスカラ、今期議會ニ提出シテ其承諾ヲ求メント致ス次第デアリマス、大正三年四月一日以降ノ豫備金外支出ニ關シマシテハ、之ヲ從來ノ慣例ヨリ致シマスレバ、其大正三年度ニ屬スルモノニアッテハ、同年度豫備金支出其大正四年度ニ屬スルモノニアッテハ同年度豫備金支出ト共ニ計算ノ完了ヲ待ツテ、各其年度經過後ノ議會ニ提出シテ承諾ヲ求メルコトニナッテ居ルノデアリマスガ、政府ハ之ヲ豫備金外支出ト云フモノノ性質ニ考ヘテ、最善ノ機會ニ於テ之ヲ帝國議會ニ提出シテ、其承諾ヲ求メルガ相當アルト認メマシテ、是迄ノ慣例ヲ

踏襲セズ、茲ニ豫備金支出ト區分シテ之ヲ提出スルコト、致シタノデアリマス、但シ未ダ其經費ノ精算ヲ了セズモデアリマスルシ、或ハ現ニ日々是ガ支拂ヲナシツ、アルモノモアルノデアリマシテ、從ツテ之ニ關シテ從來年度經過後ニ於テ提出シタ場合ニ於テ、調製ヲ致シテ居リマシタヤウナ詳細ナル計算書ヲ、作製スルコトノ出來マセヌノハ止ムヲ得ザル結果デアリマス、明治四十五年即チ大正元年度及大正二年度ニ於ケル豫算超過及豫算外支出ニ關シテハ、其計算書ニ審ニテ居リマスカラ、今茲ニ委シイコトハ申述ベマセヌ、大正三年度ニ於テ第一豫備金、第二豫備金及臨時事件豫備費ヲ拂ヒ切リマシタ爲メニ、止ムヲ得ズシテ國庫剩餘金ヨリ支出致シマシタ金額ハ、五千二百四十四万五千八百四十二圓、多キニ達シテ居リマス、是ハ實ニ主トシテ同年度ニ於ケル臨時事件ノ發生及豫算ノ不成立ノ結果デアリマス、大正三年度ニ於テ臨時事件ノ爲メニ、國庫剩餘金ヲ以テ豫算外支出ヲナシマシタ金額ハ、一千七百七十二万六千四百四十四圓デアリマス、右ノ中千九百九十六萬餘圓ハ、臨時事件ノ突發ニ件ヒマシテ、第二十四帝國議會開會ニ至ルマテ臨時處置トシテ、軍事費其他ノ支出ニ宛テタテ金額デアリマシテ、千五百七十七萬餘圓ハ、第三十五帝國議會ニ於テ衆議院解散ノ爲メ、本年一月以降ニ於ケル軍事費其他ニ關シテ、必要ナル豫算ノ成立ヲ見ルコトノ出來ナカッタ結果ト致シテ、止ムヲ得ズシテ豫備金外ニ於テ之ヲ支出シタモノデアリマス、次ニ大正三年度ニ於テ臨時事件費以外ノ普通ノ經費ニ對シテ、國庫剩餘金ヨリ支出致シマシタ金額ハ、一千五百七十七萬九千六百九十六圓デアリマシテ、主トシテ第三十一議會ニ提出致シマシタ、大正三年度總豫算ノ、成立ヲ見ルニ及バナカッタコトニ加フルニ、第二十五議會ニ提出致シマシタ同年度追加豫算ノ不成立ニ終リマシタ結果デアリマス、今其最モ主要ナルモノヲ擧ゲテ見マシテ、府縣災害土木費補助ニ五百餘萬圓、治水資金特別會計繰入金補足ニ二百萬圓、國債整理基金臨時繰入ニ四百四十四萬圓、米價調節費二百萬圓、帝國蠶絲株式會社助成金五百萬圓等デアリマス、右ノ中米價ノ調節ニ關シマシテハ昨年來ノ米價ノ暴落ハ、獨り生産者タル多數農民ノ苦痛ト致シテ居ルコト大ナルノミナラス、其結果延テ一般經濟界ニ重大ナル影響ヲ及ボスノ恐ガアリマシタ故ニ、政府ハ適當ノ方法ニ依リ米價ノ調節ヲ計ラシガ爲メ、之ニ關スル法律案及豫算案ヲ第二十五議會ニ提出致シマシタケレドモ、其成立ヲ見ルコトノ出來マセナカッタ爲メニ、止ムヲ得ズシテ豫算外支出ニ關シテ、以テ豫期ノ計畫ヲ實行致シタ、次第デアリマス、又生絲ハ我輸出品ノ大宗デアリマシテ、其輸出ノ消長ハ國家經濟上多大ノ關係ガアルノデアリマス、政府ハ時局ノ爲メ甚大ノ打撃ヲ蒙リマシタコトノ、蠶絲業者ノ苦痛ヲ救済スルノ目的ヲ以テ、同シク之ニ關スル法律案ヲ前期議會ニ提出致シマシタケレドモ、衆議院解散ノ爲メ遂ニ其成立ヲ見ルコトノ出來マセナカッタ爲メニ、止ムヲ得ズ其實行ノ方法ヲ變更致シテ、帝國蠶絲株式會社ヲシテ是ガ救済ノ任ニ膺ラシムルコトニ致シマシテ、是ガ事業ヲ助成スルガ爲メ、之ニ對シテ五百萬圓ヲ交付スルノ議ヲ決シテ、國庫剩餘金ヨリ之ヲ支出致シタノデアリマス、次ニ大正四年度ニ於テ今期議會ノ召集ニ至ル間ニ、國庫剩餘金ノ支出ニカ、ル金額ハ千二百五十三萬七千七百六十八圓デアリマシテ、主トシテ時局ノ必要上、外國政府ノ注文ニカ、ル軍需品ノ調製ヲ、民

間ニ命ズルニ要シタルコトノ費用デアリマス、以上ハ孰レモ國務ノ遂行上緊急ノ必要ニ應ジ、止ムヲ得ズシテ臨時處置ニ出テタルモノデアリマス、諸君ガ慎重審議、以テ速ニ是ガ承諾ヲ與ヘラレシコトヲ切ニ希望致シマス
(長島隆二君登壇)
(拍手起ル)

○長島隆二君 本員ハ責任支出ノ件ニ關シマシテ、大藏大臣ノ御辯明ヲ煩ハシタイト考ヘマス、議會ニ重要ナル問題ハ屢々現ハレマシタガ、私ハ唯今議案トナツテ居リマス責任支出ノ承諾案ハ、憲法ノ精神カラ申シマシテ、又議會ノ性質カラ申シマシテ、極メテ重大ナル案ト考ヘマス、從ツテ此案ニ付キマシテハ吾等ト疑ハシキ點ヲ十分ニ質シ、之ニ對シマシテ政府ハ十分ナル説明ヲ與ヘル義務ガアルト考ヘマス、今マテ責任支出ノコトハ屢々問題トナリマシタ、殊ニ此議會ニ於キマシテモ、或ハ豫算委員會ニ於キマシテ問題トナリマシテ、大體主モナ點ニハ總テ觸レテ居ルノデアリマスガ、事柄ガ極メテ重大デゴザイマスカラ、私ハ此本議場ニ於キマシテ重要ナル諸點ニ付キマシテ、政府ノ意見ヲ十分ニ御質シスルコトガ當然デアリ、又此事ヲ本議場ニ於テ明カニ致シテ、國民ノ判斷ヲ仰グコトガ必要デアラウト考ヘルノデアリマス(拍手起ル)責任支出ノコトハ慣例デアルト云フコトヲ多ク申シ、又慣例上是ハ差支ナイト云フコトヲ政府モ説明致シテ居ルノデアリマスガ、此點ニ付キマシテ一應政府ノ御考ヲ願ヒタイノデアリマスガ、本員ノ信ズルコトニ依リマス、從來ノ責任支出ノコトハ慣例デアルト云フコトヲ申シ、又慣例上是ハ差支ナイト云フコトヲ政府ハ説明致シテ居ルノデアリマスガ、此點ニ付テ政府ノ御考ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、本員ノ信ズル所ニ依レバ、從來ノ責任支出ハ極メテ善意ナル、又極メテ金額ニ於テモ少ナイ、又其支出ノ目的ニ致シマシテモ、極メテ是ハ狹イ範圍ノモノデアリマシテ、寧ロ我財政上ニ於テ豫備金ガ甚ダ少ナイニ依ツテ、財政全體ノ金額カラ見テ豫備金ノ金額ガ少ナシタメニ、到底豫備金ノ豫備金タル働キヲ十分ナサナイ譯デアリマスカラ、豫備金ヲ以テ支辨スベキ事柄ニ付テ、從來私ノ承知シテ居ル場合ハ、一方テ豫備金ヲ支出シテマシテ、而シテ剩餘金ノ支出ヲナスト云フコトガ、是ガ從來ノ責任支出デアルト思ヒマス、然ルニ此度ノ責任支出ハ其事態ノ金額ニ於キマシテモ非常ニ大キイ、三年度ノ責任支出ノ總額ガ五千二百四十四萬五千八百四十圓、四年度ノ唯今マデノ責任支出ノ總額ガ一千二百五十三萬七千七百六十八圓、之ヲ合セマスト總金額ガ即チ六千五百九十九萬七千六百八十八圓ニ達スルノデアリマシテ、斯ノ如キ巨額ナル金額ガ責任支出ノ名ノ下ニ於テ支出サレマシタルコトハ、我憲法成立以來議會開會ケテ以來是ガ初メデアリマス(拍手起ル)ツレデアリマスカラ此責任支出ハ今マテノ責任支出ト餘程性質ガ違フデアアル、今マテノ責任支出ハ寧ロ是ハ豫備金ノ少ナイ爲デアリマセウ、憲法問題ニハ相違ゴザイマセウガ、極メテ善意ナル變則ノヤリ方デアリマスガ、此度ノ責任支出ハ其金額、其形式、其性質、總テノ點カラ申シマシテ、私ハ大體ニ於テ是ハ憲法無視デアアル、憲法蹂躪デアルト云フ觀念ヲ有ツテ居ルノデアリマス(拍手起ル)從ツテ此責任支出ニ關シテイロ、ノ點ニ於テ御説明ヲ仰ギ、之ニ對スル議會ノ態度ヲ定メテ置クコトハ極メテ大切ナコトデアルト思フ、元來議會ノ權能中最モ重要ナルハ、法律案

○議長(島田三郎君) 長島隆二君
(拍手起ル)

○議長(島田三郎君) 長島隆二君
(拍手起ル)

○議長(島田三郎君) 長島隆二君
(拍手起ル)

○議長(島田三郎君) 長島隆二君
(拍手起ル)

○議長(島田三郎君) 長島隆二君
(拍手起ル)

○議長(島田三郎君) 長島隆二君
(拍手起ル)

ニ對スル協贊權ト、豫算案ニ對スル議定權アリマス、此議會ノ權能中極メテ重大ナルモノハ、就中豫算ノ議定權、是ハ議會ノ發達又憲法政治ノ起ツタ其關係、其後ノ變遷等ニ微シマシテ最モ重大ナルモノデアリマス、從ツテ豫算ニ關スル問題ハ議會ニ於テ最モ重キヲ措キ、最モ慎重ニ考慮シナクハレバナラヌデアアル、私ハ大藏大臣ニ敢テ御尋ヲ致シマスガ、此責任支出ハ憲法ノ何條ニ依ツテナサレタル支出デアリマスガ、憲法ニ於テハ國ノ歳入歳出ハ毎年議會ノ協贊ヲ經ベシト云フコトニナツテ居リマス、而シテ此議會ノ協贊ヲ經ベシト云フ後ノ箇條ニ於テ、豫備金ノコトガアル、而シテ憲法第七十條ニ於テ財政上緊急處分ト云フコトガアルノデアリマシテ、此以外ニ於テハ私ハ政府が歳出ヲ爲スノ權能ハ必ズ無イデアアル、政府が財政上ノ處分ヲ爲ス規定ハ、憲上何處ニモナイト信ジマスガ、此點ニ付テハ既ニ豫算委員會ニ於テ確メテハ居ラレマスガ、豫算委員會ニ於テ大藏大臣が答辯サレタルガ如ク、此責任支出ハ憲法ノ何條ノ條項ニモ據ラヌデアアルト云フコトヲ吾々ハ信ジテ居ルデアリマスガ、先ツ此點ヲ伺ヒタイノデアリマス、而シテ次ニ御伺ヒヲ申上ゲタイノハ、然ラバ此憲法第七十條、即チ財政上ノ緊急處分ノ規定ト現在行ツタ所ノ緊急處分ノ關係、責任支出トノ關係、此關係ヲ御尋ネ致スノデアリマス、財政上ノ緊急處分ノ規定ニ於テハ、イロ／＼ノ條件ガアルノデアリマス、即チ第七十條ニ於テハ公共ノ安全ヲ保持スルタメ、緊急ノ需用アル場合ニ於テ、内外ノ情形ニ依リ議會ヲ召集スルコトノ出來ナイ場合ニ於テ、政府ハ勅令ニ依リ財政上ノ必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得ルコトヲ意味セテ居ル、即チ其條件ハ第一其事柄が公共ノ安全ヲ保持スルタメナケレバナラヌ、如何ニ國が必要ト認め、如何ニ政府が必要ト認め、其事柄が公共ノ安全ヲ保持スルタメニ必要ナル程度ニ達セザレバ、財政上處分ヲナスコトハ出來ヌデアリマス、先刻大藏大臣ノ御説明ニ依ルト、政府ハ國務遂行ノタメニ必要ナリ、故ニ此度責任支出ヲ致シタト云フコトデアリマスガ、國務進行ノタメニ必要ト云フ程度ハ、財政上ノ緊急處分、即チ憲法七十條ノ規定ニ依テ處分ヲナスコトハ出來ヌ、又内外ノ情形ニ依テ議會ヲ召集シ能ハザル場合、此事も必要ナル條件ニナツテ居ルデアアル、議會ノ召集が出來ル場合ニ於テハ此處分ハ出來ヌデアアル、又緊急ノ需用ト云フコトモ必要デアアル、而シテ最後ニ政府ハ此處分ヲ爲スニ勅令ノ形式ニ依ルコトヲモズ、唯政府が勝手氣儘ニナシテ居ルデアリマスガ、勅令ノ形式ニヨリ形式上勅令ニ依ルト云フコトが必要デアリマスガ、是モ亦從來ノ例ニ背クノデアリマシテ、即チ勅令ノ形式ニスルタメニハ樞密院ノ御諮詢ヲ經ルコトが必要ニナルデアリマス、即チ財政上ノ緊急處分ニ對シテハ、イロ／＼ノ重大ナル條件ガ付テ居リマスガ、政府ノ此度致シマシタル責任支出ハ、憲法ノ條項ニ依ラザルモノト致シマスレバ、其責任支出ニ付テハ何等ノ制限、何等ノ條件ナキモノト心得テ宜シイデアリマスガ、此點ニ付テ詳細ナル御説明ヲ願ヒタイノデアリマス、此點ハ極メテ重大ナルモノデアリマシテ、財政上ノ緊急處分、而モ其事柄が公共ノ安全ヲ保持スルコトヲ極メテ重大ナルコトデアアルニモ拘ラズ、尙ツレニ對シテイロ／＼ノ條件ヲ付シテ居ル、即チ勅令ノ形式ニ依リ又議會召集が出來ナイ、内外ノ情形ニアルト云フヤウナ、イロ／＼ノ條件ガ付イテ居ルデアリマスガ此條件ヲ充テサレテ初メテ財政上憲法第七十條ノ處分ガ出來ルデアリマスガ、此責任支出ニ付テハ憲法ノ條項ニモ據ラナイ、從ツテ何等ノ制限モナシト云フナラバ、政府が此責任

支出ヲ自由自在ニナサル、ト云フコトヲ、議會ガ認ムルト云フ結果ハ、即チ憲法第七十條ノ條項ハ、全然無用ナル無意味ナルモノデアアルト云フ結果ニ陥ルデアリマス（拍手起ル）政府ハ此憲法第七十條ハ無用ナル規定デアルト信ズルデアリマスガ、其點ニ就テ御説明アラント希望スルデアリマス、是ハ當然ノ結果デアアル、即チ七十條ハ喧シクナツテ居ルモノヲ、七十條ニモ依ラズ、他ノ條項ニモ依ラズ、政府ガ如何ナル場合ニ於テモ、何等ノ制限ナシニ唯國務遂行ニ必要ナリト認めタナラバ、自由自在ニ支出ガ出來ルト云フコトデアレバ、憲法七十條ハ全ク其働キヲ失フデアリマスガ、政府ハ憲法七十條ノ此重要ナル規定ヲ無視シテ、ツレ以外ニ於テ勝手氣儘ナル財政上ノ處分ヲナスコトガ出來ルト云フ觀念ヲ持ツト云フコトハ、私ハ之ヲ憲法蹂躪デアルト信ズルデアリマス（拍手起ル）此點ニ就テ詳細ナル御説明アラント希望致シマス、又責任支出ハ憲法ノ條項ニ依ラザルモノト致シマシテ、其責任支出ニ對シテ政府ハ何カ條件、或ハ制限ガアルト云フ御考ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、ドウデアリマスガ、是ハ固ヨリ政府部内ノ輪ヲ御極メニナルコトト存ジマスガ、免ニ角何等ノ條件、或ハ制限ガアルト云フコトデアリマスナラバ、其御極メニナツテ居ル條件又ハ制限ニ付テ、御説明アラント希望致スノデアリマス、元ト／＼此責任支出ハ憲法ノ條項ニ據ラヌデアリマス、政府ガ責任ヲ取リサヘスレバ何時デモ出來ル、如何ナル事柄ニ向ツテモ出來ル、斯ウ云フコトデアリマス、是ハ實ニ議會ニ對シテ重大ナル關係ヲ有スルデアリマス、議定セル豫算ニ據ラナケレバ歳出ヲ爲スコトガ出來ナイ、是ガ原則ニナツテ居リマス、政府ガ憲法ノ條項ニ據ラズ、而モ無制限無條件ニ支出ヲ爲スコトガ出來ルト云フコトデアリマシテハ、議會ガ豫算ヲ議定スル權能ハ根本ヨリ破壊セラレ、結果ニ陥ルデアリマス（拍手起ル）此度ハ議會解散ノ後、議會召集が出來ナイ狀況ニアツタコトハ是ハ認メマスガ、其議會ヲ召集シ能ハザル狀況ニアルト云フコトハ、是ハ七十條ノ條文デアレバコソ條件ガアルデアアルガ、七十條以外ノ憲法、何等ノ規定ナキ事柄ニ對シテハ、是ハ條件トナラヌデアリマス、即チ政府ガ憲法ノ規定ニ據ラズシテ、責任支出ヲ自由自在ニ爲シ得ルト云フコトニナリマシタナラバ、議會開會ノ中デアリマシテモ、亦議會ガ何時召集シ得レル形勢ニアリマシテモ、尙政府ハ豫算外ニ於テ責任支出ヲ爲シ得ルト云フ結果ニ陥ルデアリマス、而シテ此議論ヲ尙詰メテ參リマス、殆ド豫算ト云フコトガ無意味ニ陥ルデアアル、即チ何等ノ條件ナシニ、何等ノ制限ナシニ、責任支出ガ出來ルコトデアリマスナラバ、例ハ豫算ガ成立シタ場合ニ於キマシテ、其豫算以外ニ於テ是ハ國務遂行ノ爲メニ必要ガアルノデ、是ハ世ノ中ノ爲メニナルト云ツテ、政府ガ剩餘金ヲ以テ勝手支出ヲ爲スト云フコトデア、豫算ハ殆ド根柢ヨリ壊サレ、豫算ニ依ツテ政府ノ財政ニ制限監督ヲ加ヘントスル議會ノ權能ハ、根柢ヨリ没却シタルデアリマス（拍手起ル）此點ニ付キマシテドウカ制限ガアルナラバ其制限ヲ承リタイ、又其制限ガ無イナラバ無イト云フコトヲ承リタイ、併テガ其制限ヲナスニ付テ、是ハ政府部内ニ於テ勝手ニ定メテ居ルモノデアリマスガ、議論上ニ於テハ私ハ無制限ナルモノデアアル、即チ政府ガ責任ヲ取ルナラバ如何ナル場合、如何ナル形式デモ是ガ出來ルモノデアアルト云フ解釋ヲ有ツテ居ルデアリマスガ、ドウカ其點ニ付テ御説明アラント希望致シマス、又現大藏大臣ハ、此問題ニ付テハ殆ド定メ意見ヲ持チ、又其意見ヲ既ニ政治上ニ於テ公ケニセラ

レテ居ルノデアリマス、私ハ其點ニ付キマシテ、敢テ私ノ事ヲ申スノデアリマセヌ、是ガ政治上ノ既ニ問題トナツテ居ルノデアリマスカラ、其爲メニハ敢テ總テノコトヲ申上ゲナケレバナラヌデアリマスガ、一昨年カラ昨年掛ケマシテ、同志會ニ於キマシテ黨ノ政綱政策ヲ定ムル場合ニ、此問題ハ一ノ重要ナル問題トナツテデアリマス、而シテ現大藏大臣ハ責任支出ハ違憲ノ支出デアル、憲法上ニハ止メナケレバナラヌト云フ考ヲ有ツテ居ラレマシタ、此事ガ遂ニ立憲同志會ノ黨議トナツタコトハ、諸君モ御承知ノ通りデアラウト思フ（拍手起ル）當ニ是ガ黨ノ議トナツタバカリデアリマセヌ、此黨ノ意見ガ更ニ議會ニ現ハレマシテ、昨年ノ議會ニ於テ會計法改正ノ法律案ガ提出サレマシタ、其法律案ヲ提出サレタノハ武富憲信大臣デゴザリマスガ、其法律案ニ於テハ斯ノ如キ支出ヲ全然廢止センガタメニ、會計法ニ一ノ條項ヲ加ヘントシタノデアアル、其會計法ニ條項ヲ加ヘントシタルハ、此新ナル條項ガ無ケレバ責任支出ヲ禁止スル能ハズト云フ意味デハナカッタデアアリマシテ、寧ロ責任支出ハ憲法上許セバカラザルモノデアアル、然ルニ今マデ之ヲヤッタカラアツテ、是ハ此改正ニ依テ責任支出ヲ禁セントスルニアラズシテ、寧ロ責任支出ハ許スベカラザルモノデアアルト云フ主張ヲ、形ノ上ニ現ハサントシタノデアリマス、是ニ對シマシテハ私ハ政治家トシテ、又財政家トシテノ德義上ノ責任ハ、現大藏大臣ニ十分ニ存シテ居ルト信ズルノデアリマス（拍手起ル）此問題ガ輕微ナル問題デアレバ宜シイガ、如何ニモ事柄ガ重大デアリマス、而モ從來責任支出ガ問題トナリマシタ場合ハ、殆ド豫備金ノ變則——

豫備金ノ變形ト云フ場合デアツテ、尙問題トナツタノデアリマスカラ、是ガ全ク一變致シマシテ、殆ド憲法ヲ無視シ豫算ヲ度外視シタル支出ヲ爲ス場合ニ於キマシテハ、大藏大臣ノ政治的良心ハ十分ナル働キヲシナケレバナラヌ場合デアアルト信ジマス（拍手起ル）此政治上公ケニサレタル又公ケニ致シテ、其爲メニ實際ノ働キヲ爲シタル此解釋ガ、何故ニ今日ニ至ツテ變テタノデアリマスカ、理由ガアルナラバツレハ宜シイ、其理由ヲ私ハ詳細ニ承ラント欲スル者デアアルノデアリマス、又此責任支出ノ中イロ／＼ナ事柄ガゴザイマスガ、其内米價調節及蠶絲救済ノ問題ニ付キマシテ、既ニ豫算委員會ニ於テ詳細ナル討論ガアリマシタ、而シテ此米價調節蠶絲救済ハ全然失敗ニ終ツタト云フコトハ、天下具眼ノ士ノ皆認ムル處デアアルノデアリマス（拍手起ル）而シテ此案ニ對スル事後承諾ヲ與ヘル場合ニ於キマシテ、是ガ違憲ノ支出デアルカ、或ハ違憲ノ支出デナイカト云フコトヲ、十分研究スル必要ガアリマスガ、尙又進シテ此事柄ガ政策トシテ宜シカッタカ、其行ツタ所ガ實際ノ效果ヲ擧ゲタルヤ否ヤト云フコトハ、議會ノ承諾ノ場合ニ於テ一ノ重要ナル點デアリマスガ、私ハ極メテ簡單ニ御尋フ致シマス、大藏大臣ハ米價調節及蠶絲救済、此二ツノ事柄ガ失敗ニ終ラザリシモノ、成功ノモノデアアルト云フコトヲ、茲ニ明カニ御説明ガ出來ルノデアアルカ、其點ニ付テ簡單明瞭ナル御答ヲ望ムノデアリマス（拍手起ル）此問題ニ付キマシテ特ニ私が重キヲ措キマス所以ハ、現内閣ハ成立ノ初メ憲法ヲ極メテ重ク見ル、憲政有終ノ美ヲ濟スト云フ一ノ大理想ヲ以テ生レタノデアリマス、又政黨ニ對シマシテモ、主義、政策、政綱、之ヲ明カニ致シテ之ヲ基トシテ大ニ働カントスル一ノ理想ヲ有ツテ居ラヌデアリマス、然ルニ其後ノ經過ニ徴シマスルニ、言ハ頗ル美デゴザイマスガ其實行ハ遺憾ナル點ガ多イノデアリマス、憲政ノ上ニ於キマシテモ亦

政黨政治ノ上ニ於キマシテモ、形ニ於テハ——形式ニ於テハ美ナルコトハ認メマスガ、其實際ニ於テハ憲法政治ガ非常ナル狀況ニ陥リハシナイカ（問題外ト呼フ者アリ）又政黨ニ對シマシテモ眞ニ健全ナル政黨ヲ作ツテ憲政ノ圓滿ナル發達ヲ期スルノ考ガ甚ダ少ナク、乏シクナツタノデアリマス、而シテ此問題ノ如キ其關係スル所極メテ多イノデアアル、外ニ向ツテ嚴正ナル注意ヲ爲シ、他ニ向ツテ嚴酷ナル批評ヲ爲シタル者ガ、自ラ退イテ自ラ正スコトガ出來マセヌノデ、寧ロ反對ニ責任支出ノ如キハ從來非難攻撃ヲ加ヘタル者ガ、爲シタル所ト全ク同一ニ出テ、非常ナル無謀ナル不當ナル支出ヲ爲シテ願ミザル如キハ、其精神ニ於テ憲法ヲ蹂躪シテモ尙意テザル嫌ヒガアルノデアリマス（拍手起ル）ノウ／＼ト呼フ者アリ）唯議論ノ上デ此責任支出ガ甚ダ不都合デアアルト云フバカリデナイ、此ノ如ク爲シタ其精神ニ至ツテハ、實ニ議會ノ權能ヲ輕シシ、憲法ノ精神ヲ輕シタル態度デアアルト私ハ考ヘルノデアリマス（拍手起ル）從ツテ此問題ニ付テハ唯理論上ノ問題デナイ、政治的ニ此問題ハ憲法ニ如何ナル關係ガアルカ、又此問題ニ關シテ、政府ハ如何ナル所信ヲ持ツテ居リマスカ、其點ニ於テ十分ナル説明ヲ求メ、而シテ議會ノ執ルベキ態度、又國民ガ判斷スベキ材料ヲ十分ニ明カニ致スコトガ、極メテ必要デアルト考ヘマスル、敢テ是等ノ諸點ニ付テ政府ノ詳細ナル而モ最モ正確ナル御答辯アランコトヲ希望致スノデアリマス（拍手起ル）

○横田千之助君 議事ノ進行ニ付テ

○議長（島田三郎君） ドナタ

○横田千之助君 横田

○議長（島田三郎君） 横田君

○横田千之助君 唯今議場ニ上ツテ居ル議案ハ政府全體ノ責任ニ關スル重要ナル議案ト考ヘマス、然ルニモ拘ラバ總理大臣ノ出席ナキハ變態ナリト存ジマス、願クハ總理大臣自ラ御出席アランコトヲ希望致シマス、御傳ヘヲ願イタイ

○議長（島田三郎君） 若槻大藏大臣

○議長（島田三郎君） 若槻大藏大臣

○大藏大臣（若槻禮次郎君） 剩餘金ノ支出ニ付テ、大正三年度並ニ大正四年度ノ支出金額ガ多額ニ上ツテ居リマスコトハ先程私が此處デ申述ベタ通デアリマス、此ノ如ク多額ニ上リマシタ中ヲ、分ケテ事實ヲ申述ベマシタガ、大部分ハ此度日本ガ歐羅巴ノ戰爭ニ參加シテ臨時軍事費ヲ要シ、並ニ臨時事件ノ費用ヲ要スルニ至ツタコトカラ出テ居ルト云フコトヲ、簡單デアリマシタケレドモ能ク御分リニナルヤウ述ベテ居ツタ積リデアリマス、又大正四年度ノ支出金額ノ大部分ハ、外國政府カラ軍需品ヲ日本ニ註文シタモノヲバ、日本ノ陸軍ノ手ヲ經テ購買シタ爲メニ、一時國庫ヲ濳リマシタカラ剩餘金ノ支出ト云フ形ニナツテ居ルノデアアルテ、大分部ハ外國ノ註文品ヲ日本ノ市場ニ受ケタ結果デアルト云フコトモ、亦先程申上ゲタノデアリマス、而シテ斯様ナ責任支出ヲ致シタコトノ憲法上ノ根據ハドコニアアルカト云フ御尋デアリマス、國庫剩餘金ノ支出ニ關スル憲法上ノ爭議ハ、明治二十四年以來屢々起ツテ居ルノデアリマス、然ルニ第九議會ノ時ニ於テ衆議院ニ於テ國庫剩餘金ノ支出ヲ承認——承諾セラル、場合ニ於テ執ラレマシタ解釋ガ、其後ノ解釋ノ基礎ヲ爲シテ居ルノデアリマス、其解釋ハ先達テ豫算

總會ニ於テ渡邊君カラノ御質問ニ依ッテ私が答辯致シマシタ通り、國庫剩餘金ノ支出ヲ爲スト云フコトハ、憲法ノ條項ノ上ニハ明カニ規定シテアル條項ハナイ、併ナガラ又之ヲ支出スルコトヲ禁ズル意味ノ明カナル條項モナイ、ソレ故ニ國務ヲ遂行スル上ニ萬已ムヲ得ナイト云フ事柄ノ起ツタ場合ニ於テハ、政府が其責任ヲ以テ國庫剩餘金ヲ支出シテ事後ニ至ッテ帝國議會ノ承諾ヲ求メルト云フコトヲ爲スト云フノガ、第九回ニ於ケル衆議院が國庫剩餘金ノ支出ヲ承諾セラルル場合ニ於ケル解釋ノ基準デアッタデアリマス、其解釋ハ前内閣ニ於テ新ニ閣議ヲ開イテ決定セラレマシタ、其解釋ガヤハリ唯今申上ケル第九回議會以來衆議院ノ持ッテ居ラレマシタ解釋ノ基準ト同様デアッタデアリマス、現内閣モ能ク熟議ヲ擬シマシタ上ニ、此從來ノ解釋ノ基準ニ全然準據スルコトガ相當デアール、斯ウ云フコトヲ決定致シマシテ、今日事後承諾ヲ求メテ居リマスモノ、解釋上ノ根據ハ大正元年度大正二年度ノ剩餘金支出ニ付テ、唯今承諾ヲ求メテ居ル案ガ此所ニ出テ居リマスデアリマスガ、此案ニ付テ執ラレマシタ解釋ト、大正三年度四年度ノ國庫剩餘金支出ノ場合ニ於テ執ッテ居リマス解釋ト、全然同様デアアルデアリマス、即チ先例ノ通りニ見テ居ルト云フ次第デアリマス、ソレカラ此國庫剩餘金ヲ支出スル場合ニ於テハ、條件ガドウデアラウト云フコトデアリマシタガ、條件ト云フコトハ如何様ニ解釋シテ宜シイカ分リマセヌガ、手續ノコトヲ申上ゲタナラバ自ら答辯ニナリハスマイカト思ヒマスガ、國庫剩餘金ヲ支出致シマス場合ニ於テハ、長島君ハ能ク御承知デアラウト思ヒマスガ、閣議ヲ開イテ十分ニ政府ノ決心ヲ定メテ、然ル後勅裁ヲ仰イテ之ヲ支出スルト云フコトニナッテ居リマス、而シテ勅裁ヲ仰イテ支出シタナラバ、事後ニ至ッテハ帝國議會ノ承諾ヲ求メテ、事ガ宜シケレバ無論議會ノ承諾ヲ得ルコトデアラウシ、事ガ間違ッテ居ラバ議會ニ於テハ大ニ非難ヲ受ケルコトデアアル、此制裁ノ下ニ於テ國庫剩餘金ヲ支出致シテ居ル次第デアリマス、剩餘金ノ支出ニ付テ、同志會ニ於テハ一ノ案ガ立ッテ居ッテ、豫備金ヲ一方ニ於テハ増加シ、又一方ニ於テハ第一豫備金ヲ補充シテ宜シイト云フコトニナッテ居ルヤウナ費目ニシテ、豫算ノ金額ガ實際ニ必要ナル金額以下ニ計上セラレテアルヤウナモノハ、殊ニ實際要スルダケノ豫算ニ直シテ、然ル後國庫剩餘金ヲ支出スルコトハ廢メルヤウニシタイト云フコトニ、意見ヲ立テラレテアルコトハ長島君ノ述べラレタ通りデアリマス、此意見ニ付テハ私ハ今日モ同志會員ノ一人デアリマスガ故ニ、無論其意見ニ付テ政治ノ上德義上責ノアルコトハ承認致シテ居ルデアリマス、唯併ナガラ同志會當時ノ意見ノ通りニ、今日豫算ノ編成ガ出來テ居ナイシ、(問題外)ト呼フ者アリ)又臨時事件ト云フモノノ突發シテ、左様ナルコトヲ致シマシテ初メテ是ニ應ズルト云フヤウナ暇ノナイ場合デアッタト云フコトハ、是ハ能ク御承認ヲ得ナケレバナラヌデアリマス、米價ノ調節蠶絲救濟ニ付テ、政府ハ失敗ナリト認メテ居ルヤウト云フ御尋ネデアリマスガ、失敗ナリトハ認メテ居ラナイ(拍手起ル)米價ノ調節ニ付テモ望ムラクハ今少シ價格ノ上ルコトハ、私共希望致シマスガ、併ナガラ今日マデノ經過ニ於テ何等實效ガナカッタト云フコトハ左様ニハ、考ヘヌデアリマス、相當ナル實效ハ致シテ居ルト思ヒマス、又蠶絲ノ救濟ニ付テモ、引續キ四年度マデモ蠶絲ノ救濟ヲスル方ガ宜シイト云フ意見ハアルデアリマス、是ハ無論意見ガ何人モ此時局ニ對シテアルガ相當デアリマスガ、其事ハ別トシテ置イテモ、今マデノ所ニ於テ時局ノ突發ヲ豫期セズシテ、蠶絲業ニ從事シタ者ガ三

年度ノ蠶絲ヲ、相當ナ價格ヲ外國ニ賣捌イテシマフコトノ出來ルヤウニナツタト云フ點ニ於テハ、確カニ實效ノアツタモノト考ヘテ居ルデアリマス(「ヒヤ〜」拍手スル者アリ)ソレカラ後ノ憲法上ノ御意見ガアツタヤウデアリマスガ、是ハ事柄ニ依ッテノ問題デアリマシテ、質問トハ認メマセヌカラ別段答辯ハ致サヌデアリマス

○長島隆一君 議長

○議長(島田三郎君) 政尾藤吉君

○長島隆一君 唯今ノ大藏大臣ノ説明ニ對シマシテ引續イテ質問ヲ致シタウゴザイマス

○議長(島田三郎君) 既ニ政尾藤吉君ニ許シマシタカラ

(「壓制」ト呼フ者アリ)

○長島隆一君 是ハ今マデノ例モアリマス、ドウカ私ニ御許シアラムコトヲ希望致シマス(質問ヲ許シテ居リマス)ト呼フ者アリ)甚ダ遺憾デゴザイマス(宣言シタ)以上ハ仕方ガナイ)又ハ勝手ニ喋ベツテモ宜イカト呼フ者アリ)ソレデハ後ニ御許シ下サルコトニ……

○議長(島田三郎君) 政尾藤吉君

(「法學博士政尾藤吉君登壇」)

(「拍手起ル」)

○法學博士政尾藤吉君 本員モ長島君ト同ク、責任支出問題ニ付テ政府ニ質問致シマス、此責任支出ガ憲法違反デアルト云フコトハ、私ハ論ズル必要ヲ認メマセヌ、此内閣ニハ一木文部大臣アリ、武富遞信大臣アリ、是等ノ諸君、或ハ大學教授トシ、或ハ在野黨ノ領袖トシテ、是マデ責任支出ト云フコトガ憲法違反ノ行爲デアルト云フコトヲ放言シタ人デアリマス、是等ノ諸公ヲ包容シテ居ルコロノ現内閣ハ責任支出ト云フコトガ憲法違反デアルト云フコトニ付テハ、異論ハナイデアルト私ハ信ズルデアリマス(「ノウ〜」拍手スル者アリ)又此豫算委員會ニ於キマシテ政府ト豫算委員トノ間ノ應答ニ依ッテ考ヘテ見マシテモ、政府ガ責任支出ガ憲法違反デアルト云フコトハ、否認シナイヤウデアリマス(「ノウ〜」)此兩三日前ノ豫算委員會ニ於テ、若槻大藏大臣ガ渡邊修君ノ質問ニ對シテ答ヘラレマシタコロニ依リマスルト云フト、政府ハ豫備金ノ支出ニ付テスラモ責任ヲ有ツ、況ヤ此剩餘金支出ト云フコトハ、豫備金ノ支出ヨリモヨリ重大ナルコトデアアルカラシテ、ソレニ付テハ全然責任ヲ有ツト云フコトヲ言明シテ居ルデアアル、ソレデアアルカラ本員ノ考ヘマスルトコロデハ、責任支出ハ讀メテ字ノ如シ(「其通り」ト呼フ者アリ)政府ガ全然政府ノ責任ヲ以テ、支出スルモノデアアル(「其通り〜」)「何ヲ言ッテ居ルンダ」ト呼フ者アリ)若シ議會ガ協贊ヲ與ヘナイ場合ニハ、政府ハ全ク責任ヲ有ツテ辭職スルナリ(「笑聲起ル」)場合ニ於テハ辨償ヲスルナリ(「笑聲起ル」)免ニ角責任ヲ有ツト云フ趣意ヲ支出シタモノデアルト信ズルデアアル(「博士々々」「喧マシイ」)「黙レ」ト呼フ者アリ)ソコデ吾々國民ノ代表者ガ、此政府ノ行フタルコロノ責任支出ニ承諾ヲ與ヘルカ與ヘナイカト云フコトニ付テハ、承諾ヲ與ヘテ政府ノ責任ヲ解除スルカセヌカト云フコトハ、其支出ノ時ノ事情、其支出ノ内容、ソレカラ金額等ニ依ッテ定マル

モノデアラウト思フ(ツレ故ニ出シテ居ル)ト呼フ者アリ(ツレ故ニ論ズルデアラシム)

○議長(島田三郎君) 静肅ニ……

○法學博士政尾藤吉君 若シモ是が憲法違反デアアルカナイカト云フ問題デアッタナラバ、金額ノ多イ少イト云フコトハ問題ニハナラヌデアアル(其通り其通り)ト呼フ者アリ(實際上(其通り)ト呼フ者アリ)實際爲政者が政ヲ行フニ付テ已ムヲ得ナイ處置デアツタカ、ナイカ、必要ナコトデアツタカナイカ(然リ)ト呼フ者アリ(状況ニ照シテ見テ、行フベキ事デアツタカナイカ、政治道徳ニ照シテ)政治道徳ニ照シテ天下ニ耻ルコトノナイコトデアツタカドウカト云フコトヲ判斷セバナラヌデアアル(ヒヤ)「名論々々」無用々々ト呼フ者アリ(其場合ニ於テハ金額ト云フコト、内容ト云フコトが大ニ問題トナルデアアル)(反對説カ)ト呼フ者アリ(私ハ責任支出ト云フコトガ前例ノアル事デアアルト云フコトハ存シテ居ル、政友會内閣ノ時ニモ行ハレタコトデアアルト云フコトハ存シテ居ル(拍手起リ)「極メテ公平」ト呼フ者アリ(ツレハ異論ナイデアアル、ツレハ異論ハナイデアアルガ(異論ガナケレバ止シタマヘ)ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 静肅ニ……

○法學博士政尾藤吉君 彌次ルト長クナリマス(「簡單々々」)「幾ラ長クテモ宜イ」ト呼フ者アリ(ツレハ異論ハナイデアアリマスガ(拍手起リ)「異論アリ」異論ガナケレバ止メロ)ト呼フ者アリ(責任支出ト云フコトハ未ダ曾テ今日ノ如ク物議ヲ醸シ、未ダ曾テ今日ノ如ク國民ニ不安ノ念ヲ與ヘタコトガナイデアアルシム(「ノウ」)「前議會モアリマシタ」ト呼フ者アリ(拍手起リ)

○議長(島田三郎君) 質問ノ趣旨ヲ徹底スルヤウニ、私語ヲ禁ジマス

○法學博士政尾藤吉君 其譯ハ何デアアルカ、第一金額ガ非常ニ大キイデアアル、六千万圓ト云フ金額ノ大キイコトハ明治二十二年以來、議會開設ノ當時ニ於キマシテハ、此金額ハ殆ド我國ノ財政ノ全部ニ相當シタコトコロノ金額デアアル(君ノ身體モ大キクナツタ)「時世ヲ知ラズ」ト呼フ者アリ(ツレダケノ大ナル金額ヲ政府ガ議會ノ協賛ヲ經ズシテ支出シタト云フコトガ、此物議ヲ醸ス一ノ原因デアアル(ヒヤ)「ソナコトハ暹羅デ言ヘ」ト呼フ者アリ(政友會ノ時ニ於テ責任支出ヲシタコトニ付テ物議ハ起ラナカッタ(「大ニ起ツタ」ト呼フ者アリ)何ゼナレバ金額ガ今日ノ如ク甚クナイデアアル、ツレカラ内容ガ今日ノ如ク疑ハシクナイデアアル(「大ニ疑ハシイ」ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 静肅ニ

(規則正シク正シク發言セヨ)「憲法ノ條項ヲ讀メ」ト呼フ者アリ

○法學博士政尾藤吉君 憲法ニナイト云フコトヲ前提トシテ論ジテ居ル、此内容ガ甚シク疑ハシイト云フコトノ一例ヲ舉ゲマスレバ(質問ノ要點ヲ言フベシ)ト呼フ者アリ(蠶絲會社)帝國蠶絲會社ニ交付シタトコロノ五百萬圓ハ、此五百萬圓ハ何故ニ三月二十二日頃選舉ノ二三日前にナツテ急ニ交付シタデアアルカ、豫算委員會ニ於テ若槻大藏大臣ハ、帝國蠶絲會社ヲ三月二十日登記シタト云ハレタ、何ゼ三月二十日ニ大狼狽シテ登記シタカ(其前カラヤツテ居マス)ト呼フ者アリ(何故ニ總選舉ノ二三日前にナツテ大狼狽シテ此五百萬圓ト云フ金ヲ交付シタデアアル、本員ノ聞クトコロニ

依リマスレバ、此五百萬圓ノ交付ヲ受ケタトコロノ會社ハ、其當時此五百萬圓ハ急ニ使ヒ途ガナイデア銀行ニ投込シテ置イテ、一日五百萬圓宛ノ日歩ヲ貰ヒテ居タト云フコトデアアル、サウ云フ疑ノ起ルノガ(政友會ノ方)ト呼フ者アリ(此度ノ責任支出ノ物議ヲ醸ストコロノモウ一ツノ原因デアアルデアアル(不規則ヲ發言ハイカヌ)議長ニ整理シテ貰ヘ)ト呼フ者アリ(又此責任支出ノ中ノ一ノ大ナル項目、即チ臨時事件費、此臨時事件費ノ如キハ何故ニ憲法ノ命ズルコロニ依ツテ、緊急勅令トシテ樞密院ニ提出シナイデアリマスカ(何ヲ言フ居ルカ)「見當ガ違ツテ居マス」ト呼フ者アリ(憲法七十條ノ命ズルコロニ依ツテ、若シモ已ムヲ得ナイ支出デアアルナラバ、公共ノ安寧ヲメ已ムヲ得ナイ支出デアアルナラバ、憲法七十條ノ命ズルコロニ依ツテ、緊急勅令トシテ樞密院ニ提出シテ使フコトガ出來ルデアアル、ツレヲ樞密院ヘモ出サヌ、又議會モ召集シナイ、議會ノ協賛ヲ經ナイ、政府ガ勝手ニ使フト云フハ是ハドウ云フ譯デアアル(ツレハ議論)「質問ニ非ズ」解散シテ居ル議會ガドウシテ召集出來ルカト呼フ者アリ(解散ハ政府ノ責任デアアル、政府ガ信任ガナイカラ解散ヲ行ッタデアアル、凡ソ此立憲政治ノ要點ト云フモノハ何處ニ在ル、爲政者が勝手氣儘ナコトラスルト云フコトガ出來タナラバ、立憲政治ト云フモノハ何處ヘカ往ツテシマフ(此處ニ在ル)「暹羅デアルベシ」質問ノ要點ハ何處ニ在ルノダ)ト呼フ者アリ(立憲政治ノ要點ハ——要點ノ一ツハ——最モ重大ナル一ツハ、私ノ考ヘルトコロニ依ルト云フト、爲政者が憲法ノ命ズルコロノ軌道ヲ歩ンデ政ヲ行フト云フデアアル(其通り)ト呼フ者アリ(ソコデ議會ノ協賛ヲ經テ、サウシテ國庫ノ金ヲ使フト云フコトハ、是ハ憲法ノ命ズルコロノ軌道デアアル、其軌道ヲ履ムガタメニ、爲政者が多少ノ不便ヲ感ズルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイコトデアアル、不便デアアルカト云フデ爲政者ガ其軌道ヲ履マヌナラバ、遂ニハドウナルデアアルカ、立憲政治ト云フモノハ無クナツテシマフデアリマスカ(「憲法」講釋ハ暹羅ヘ行ツテヤリ給ヘ)ト呼フ者アリ(憲法ノ命ズルコロヲ歩マス、國民ノ代表者ノ協賛ヲ重シズニ、政府ガ勝手氣儘ナコトラスルト云フコトガ出來タナラバ、如何ニ高遠ナル理想ヲ抱イテ居ルトコロノ大政治家デモ——私ハ今日總理大臣ノ出席シテ居ラレナイヲ甚ク憂フルデアアル高遠ナル理想ヲ懷イタトコロノ大政治家デモ、議會ノ協賛ヲ尊重セズ、憲法ノ命ズルコロヲ歩マナイナラバ、高遠ナル理想ノ大政治家ハ變ジテ脫線政治家トナルデアアル(「脱線ハ足下」ナリト呼フ者アリ)「橫暴政治家トナルデアアル(先ヅ以テ自家脱線ニ注意セヨ)ト呼フ者アリ(橫暴政治家トナルデアアル(「脱線」脱線)ト呼フ者アリ)質問ノ要點ニ來リツ、アルデアアル、本員ノ存シテ居ルトコロデハ、英國ノ憲法史ニ於テ(モウ澤山)「知ツテ居ルヨ」ト呼フ者アリ(責任支出ト云フモノ、例ハ唯一ツダデアアル(暹羅デドウ)ト呼フ者アリ(ソレハ八十七五年ノ十一月ニ行レタコトデアアル(日本ノ年號テ願ヒマス)ト呼フ者アリ)明治八年デアリマス、明治八年十一月デアリマス、其時ノ事情ハ斯ウデアアル、蘇士ノ運河ノ埃及國王ノ持株ガ、將ニ佛蘭西ノ「シンシケート」ニ依ツテ(「脱線々々」ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 静肅ニ

○法學博士政尾藤吉君 買收セラレントシ、アル時デアツタ、其事ヲ「ハンマーガゼツト」新聞記者ガ、英國ノ總理大臣「ビーコンスフィールド」ニ耳打ヲシタデアアル、其時ニ「ビーコンスフィールド」ガ、若シ之ヲ英國ニ於テ買收シナカッタナラバ、英國ノ印度經略ト

云フモノハ潰レテシマフ、佛蘭西ガ蘇士運河ノ「モノホリー」ヲ持ッテシマッタラ、英國ノ東洋ニ發展スルト云フ見込ガ無クナッテシマフ（「其通り」ト呼フ者アリ）ソコデモウ明日ニモ明後日ニモ佛蘭西ノ「シンシゲート」ガ買収スルト云フ場合デアッタカラ、危機一髪ト云フ場合デアッタカラ、議會ヲ召集スル暇ガナク、議會ノ協賛ヲ待ッテ居ル暇ガナクシテ、二百九十萬磅ト云フモノヲ支出シテ、此埃及國王ノ持株ヲ買収シタノデアアル（議長此演說ハ何デスカ）ト呼フ者アリ）ソレデ（質問デスカ）ト呼フ者アリ）是ハ質問デアリマス（ドウ云フ質問ダ）ト呼フ者アリ

○議長（島田三郎君） 靜肅ニ靜肅ニ

○法學博士（政尾藤吉君） ソコデ英國ハ此蘇士ノ運河ト云フモノガ佛蘭西ノ手ニ落ちテシマフト云フコトヲ止メルコトガ出來ヌノデアアル（議長々々、時間ノ經濟上政尾君ノ質問ハ印刷シテ御配付ヲ願ヒマス）ト呼フ者アリ

○議長（島田三郎君） 靜肅ニ

○法學博士（政尾藤吉君） 此事柄ニ付テハ英國ノ議會ニ於テハ異論ハナカッタノデアアル、總理大臣ガ危機一髪ノ間ニ此ノ蘇士ノ運河ノ株ヲ買収スルコトガ出來タト云フコトヲ、寧ロ其政府ノ成功トシテ、ソレニ就テハ異議ハナカッタノデアアル、異議ノ起ッテ來タ點ハ此處ニアル、政府ガ議會ノ協賛ヲ待タズシテ二百九十萬磅ト云フモノヲ使用シタト云フコトニアルデアアル（英國ト日本ハ違ヒマス）「傍聽者ニ對スル附録デアリマス」ト呼フ者アリ）其時ニ「グラッドストーン」ハ（「モウ分ッテ」ト呼フ者アリ）若モ此株ガ下ッテナラバ「ピーコンスフ井ールド」卿ハ、國民ニ何ト云ッテ謝罪スルデアラウト云フ非難シタノデアアリマス、諸君、英國ノ財政ニ於テ二百九十萬磅ト云フ金ハ比較的少額ノ金デアアル、此金ヲ斯ノ如キ目的ノタメニ、斯ノ如キ場合ニ使用シタコトニ付テスラモ、英國ニ於テハ斯ノ如ク議論ガ沸騰シタノデアリマス、然ルニ我國ニ於テハ、現内閣ハ六千萬圓ト云フ大金ヲ議會ノ協賛ヲ經ズシテ使用シタノデアアル、私ガ政府ニ聞キタイノハ、政府ハ何時マデ斯ノ如クシテ此剩餘金ヲ支出ト云フコトヲ進メテ行クノデアリマスルカ、剩餘金ガナケレバ責任支出ガ出來ヌ、剩餘金ガアルカラ責任支出ガ出來ルノデアアル、併ナガラ剩餘金ヲ拵ヘルト云フコトハ、是ハ一家ノ財政デアナカク、ムツカシイガ、一國ノ財政デアハ比較的容易イコトデアアル、下手ナ財政家ガ能クヤルコトデアアル（ソノナ馬鹿ナコトガアルカ）「政友會ハ剩餘金ヲ出スニ下手デアッタカ」ト呼フ者アリ）剩餘金ノアルト云フコトハ必ズシモ財政ヲ上手ニ行フト云フコトデアハナイノデアアル、ソレデ剩餘金ガアリサヘスレバ責任支出ヲスルコトガ出來ルノデアッタナラバ、政府ハ剩餘金ガ出來ルヤウニ、收入ヲ下ニ見積ッテ置キサヘスレバ、議會ノ協賛ヲ經ズニ責任支出ヲスルコトガ出來ルデアハナイカ、ソレデアアルカラ政府ハ何時マデ斯様ナコトヲヤッテ行クノデアアルカト云フコトガ、私ノ間ハントスル所デアアル（「モウ分ッテ」ト呼フ者アリ）若シ政府ガ此議會ノ協賛ヲ經ズシテ、責任支出ヲ行フコトガ惡イコトデアアル、止メルベキコトデアアルト思フナラバ、政府ハ之ニ就テ之ヲ止メルガタメニ如何ナル方法ヲ講ジテ居ルカ（何故ニ責任支出ト云フヤ）ト呼フ者アリ）剩餘金ノ支出ト云フテモ差支ナイ、政府ガ自己ノ責任ヲ以テ支出シタルトコロノ剩餘金デアアル、之ヲ何時マデ積リテアルカ、若シ積リテアルナラバ、如何ナル方法ヲ講ジツ、アルカ、如何ニシテ此責任支出ト云フコトヲ止メルノデアアルカ、如何ナル方法

ヲ以テ止メルノデアアルカ、其考案ガ有ルカ無イカ有ルナラバ其考案ヲ聞キタイノデアアル（拍手笑聲起ル）

（大藏大臣若槻禮次郎君登壇）

○大藏大臣（若槻禮次郎君） 剩餘金ノ支出ハ避ケラレル限リハ避ケタイノデアリマス、若シ國庫剩餘金ヲ支出セヌデ宜シイ状態デアリマスレバ、無論政府ハ斯様ナコトハ致シマセヌガ、先程モ詳シク申上ゲマシタ通り、一方ニハ日獨戰爭ト云フモノガ突發致シ、併セテ歐羅巴ニハ非常ナ大動亂ガアリ、一方ニハ豫算ガ不成立トナリマシタ、ソレガタメ已ムラ得ズ其中最モ急切ナルモノニ對シテ、國庫剩餘金ノ支出ヲ致シタノデアリマス、今回ハ臨時軍事費ノ豫算案ヲ提出致シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、是迄剩餘金ヲ支出テ辨シテ居ルモノハ、御協賛ヲ得マシレバ豫算ニ依テ支辨スルコトガ出來マスカラ、之ニ依ッテ剩餘金ヲ支出ヲ爲サヌデ宜イヤウニナルデアリマス、又大正四年度ノ豫備金ハ是迄既ニ支出ノ剩餘金ヲ皆經テシマッタノデアリマスカラ、今後臨時ニ起ルモノニ就テ豫算外ニ支出セシケレバナラヌモノニ就テハ、豫備金ヲ御協賛ヲ願フ必要ガアルト考ヘテ居ルデアリマス、唯今追加豫算ノ編成中デアリマスカラ、不日豫備金ノ増加ニ就テハ追加豫算ヲ御協賛ヲ願フヤウニシヤウト思ヒマス、政尾君ハ將來ニ於テ國庫剩餘金ヲセヌデ濟ムヤウナコトニ付テ、如何ナル考案ヲ持ッテ居ルカト云フコトデアリマシタ、ソレハ先程ノ長島君ノ質問ニ對シテ申述ヘマシタ通り、同志會ヲ立テマシタヤウニ、一方ニハ豫備金ヲ増加シ、一方ニハ所謂補充費途ト云フモノニ對シテ、豫算ノ計上額ヲ増加致シマスレバ、大體ハ剩餘金ヲ支出セヌデ濟ムヤウニ相成ルデアラウト考ヘテ居リマス、ソレデア尙出來ヌトキニ於テハ昨年ニ屢、起リマシタヤウニ、臨時議會ヲ召集スルト云フ手段ヲ講ズルノ外ナイノデアリマス、斯様ニ……

○議長（島田三郎君） 長島隆二君

（長島隆二君登壇）

（拍手起ル）

○長島隆二君 問題ガ重大デゴザイマスルカラ重ネテ登壇致シマシタ、甚ダ諸君ヲ御煩シヲ致シマスガ（君ノハ旨イカラ宜イ）ト呼フ者アリ）御用捨テ願ヒマス、大藏大臣ノ（簡明ニヤリタマヘ）ト呼フ者アリ）成ベク簡明ニヤリマス、併シ要領ダケハドウカ盡サスコトノ出來ルヤウニ願ヒマス、大藏大臣ノ御說明ハ何時モ極メテ明快デゴザイマスルガ、不幸ニ致シマシテ今日ノ御答辯ハ洵ニ不明瞭デアリマシタコトヲ私ハ遺憾トスルノデアリマス（拍手起ル）「ノウウ」ト呼フ者アリ）即チ私ガ御尋ネ致シマシタル點ニ就テ、殆ド御答辯ニナッテ居ラヌノデアリマス、唯最初ニ於テ剩餘金支出ノ金額ガ多イガ、ソレハ其中臨時軍事ニ關スル經費ガ餘計デアアルト云フ此金額ノ多イ内容ニ特別ナルモノガアルト云フ意味ヲ暗ニ御示シナッタノデアリマスルガ、此事ニ對シテモ特ニ私ハ御說明ヲ願ヒタイノデアアル、臨時軍事費、之ヲ何故責任支出ト爲サレマシタカ、斯ノ如キ經營コソ憲法ノ第七十條ニ依ッテ、財政上ノ緊急處分ヲナスベキ性質ノモノデアアルト私ハ考ヘルノデアリマス、然ルニ故ラニ之ヲ避ケラレ——私ハ故ラト申ス、何故ト申スト昨年八月臨時支出ヲ爲ス必要ノ追ッテ場合ニ於テ、何故政府ハ此七十條ノ形式ヲ避ケタノデアアルカト申スト、其當時ニ於テ政府ハ樞密院ニモ諮ラズ、何處ニモ諮

ラズシテ此事ヲ行ハントスル其必要ガアツタカラデアルト思フデアリマスガ、私ハ此當時ニ於テ政府ガ何故ニ獨逸ニ對シテ戰ヲ行フ、又ソレニ必要ナル經費ヲ支出スル場合ニ於テ、財政上ノ憲法七十條ノ緊急處分ノ形式ニ依リ、且ツ此點ニ付テ樞密院ニ諮リ、又況ク一般國民ニ對シテ日本ノ態度ヲ決スルノ、其態度ニ出テザリシカバ甚ダ惜ムデアリマス、既ニ此六千五百萬圓ノ中大ナル部分ガ臨時軍事費デアルト云フ御説明ハ、政府ハ故テ責任ヲ避ケテ憲法上ノ條項ヲ遁レテ、故ラニスノ如キ簡便ナル方法ニ出テタルハ、是非立憲ノ態度デアルト私ハ信ズルデアリマス、又大藏大臣ハ米價調節蠶絲救済ニ付テ、失敗ニ非ズト云フコトヲ此所テ御説明ニナリマシタガ、私ハ此點ニ付テハ最早多ク申シマセヌ、唯斯ノ如キ事柄ニ對シテ、議政壇上ニ於テ責任アル當局ガ失敗ニ非ズト云フコトヲ國民ニ公言シタト云フ、此事實ヲ得テ太々遺憾ニ思フデアリマス、又責任ヲ支出ニ對スル制限條件等ニ付テ御尋ラ致シマシタガ、是ニ對シテハ殆ド御答ガ無カッタ、唯手續ヲ御話ニナッタデアアル、輒チ閣議ニ於テ慎重審議、上奏御裁可ヲ仰グト云フテケノコトデアリマシタガ、是ハ行政上斯ノ如キ場合ニ起ル當然ノ手續デアリマシテ、私ハ如何ニ行政ノ事ニ暗イト申シマシテモ、斯ウ云フ事柄ヲ御尋スル意味ハナカッタデアリマス、憲法上豫算外ノ支出、之ニ對スルコトハ極メテ重大デアアル、議會ノ豫算議定ノ權能極メテ重大ナリト致シマシテ、憲法ニ於テハ特ニ七十條ノ財政處分ニ對シテスラ、非常ナル制限ヲ加ヘテ居ルデアリマス、繰返シテ申スモ如何デアリマスガ、内外ノ情形ニ依リ議會ヲ召集シ能ハザルトキ、或ハ公共ノ安全ヲ保持スル爲メ、或ハ又之ヲ行フニハ勅令ノ形ニ依ルト云フヤウナ、重大ナル制限ヲ爲シテ居ルデアリマス、若シ責任ヲ支出ノ場合ニ於テモ、勅令ノ形ニ依ルト云フ制限ガアリマシタナラバ、政府タケノ勝手氣儘ニハ出來ナイ、少クモ樞密院ニ御諮詢ヲ要スルト云フコトニナルデアリマスガ、憲法第七十條ノ條項ガ斯ノ如ク嚴密、斯ノ如ク嚴正デアアルニモ拘ラズ、責任ヲ支出ニ對シテハ何等ノ制限無シ、唯内閣ニ於テ慎重審議スルト云フコトガ制限デアラナラバ、是ハ私ハ實ニ無法ナル遣方デアッテ、斯ノ如キ支出ハ責任ヲ支出ニ非ズ、是レ無責任ヲ支出ナリ、無法ヲ支出ナリ、不正ヲ支出ナリ、違憲ヲ支出ナリト私ハ申シタイノデアリマス、大藏大臣ニ重ネテ御尋ネ致シマスガ、憲法第七十條ノ緊急處分ニ付テハ種々ノ條件制限ガアルガ、責任ヲ支出ニ對シテハ制限ナシト云フコトヲ承知シテ宜シイデアアルガ、其點ヲモウ一應明カニ御答アラントラ希望致スデアリマス、此點ハドウシテモ之ヲ明カニセネバナラスデアアル、最早其外ノ事ニ付テハ議論ノ必要ハ無シ、明カニナッテ居ルデアアル、憲法ノ條項ニ依ラナイ、憲法ノ規定ニ依ラナイ、斯ウ云フコトデアリマシタカラ、最早之ニ付テ議論ノ必要ハ無シデアアル、先程政尾君ハ違憲ノ處分デアアルガ、其責任如何ト云フコトガ問題デアルト言ハレマシタガ、既ニ違憲デアアルヤ否ヤト云フコトガ問題ニナリ、而シテ其問題ニ於テ違憲ナリト云フコトガ明カニナッテ居ルニ於テハ、議會ノ權能ヲ重シ、豫算ノ重大ナルコトヲ感シテ、之ニ對シテ不承諾ヲ與ヘルノハ當然ノ事デアリマス、而シテ此事ハ最早大藏大臣ノ説明ニ依テ明カニナッテ居ルデアリマスガ、尙其上ニ憲法第七十條ニ於テハ種々ノ條件ガアルガ、責任ヲ支出ニ對シテハ何等ノ條件スラ政府部内ニ於テハ定ラヌト云フコトヲ、此席ニ於テ御辯明アラントラ願フデアリマス

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 昨年八月ノ何日デアリマシタカ、日ヲ記憶致シマセヌガ、日本ガ獨逸ニ向ッテ最後通牒ヲ發シマス同時ニ、此最後通牒ノ結果如何ニ對シテ準備スル必要ガアリマシタノデ、直チニ金額ノ支出ヲ要シタデアリマス、ソレデ直チニ國庫剩餘金ノ支出ヲ奏請シテ勅裁ヲ受ケタデアリマス、種々ノ手續ヲシテ居ル餘暇ノ無イ位ナ極ク急迫ナ時デアッタデアアル、サウシテソレト同時ニ一方ニハ臨時軍事費並ニ臨時事件費ノ協贊ヲ受ケル爲メニ、帝國議會ノ召集ヲ奏請シタ、斯様ナコトニ相成ッテ居ルデアリマス、日清戰爭ノ時、日露戰爭ノ時、共ニ初メハ國庫剩餘金ノ支出ガシテアルデアリマス、國庫剩餘金ヲ支出シテ足リナカッタカラ日露戰爭ノ時ニハ憲法第七十條ニ依ッテ緊急處分ガシテアルデアリマス、是ハ財源ヲ作ルガ爲メニ憲法第七十條ノ緊急處分ヲ要シタカラ斯様ニ相成ッテ居ルノデ、今回ノ遣方ガ特ニ前例ト變ッテ居ル次第ハナイデアリマス、國庫剩餘金ノ支出ニ付テ、何等カ條件或ハ制限ガアルカ——前ニ申上ゲタ通り剩餘金ノ支出ニ付テハ、憲法ノ上ニ明カニ規定シタモノガ無イ、同時ニ又之ヲ禁ジタモノガ無イト申上ゲタノデ、何等ソコニ條件制限ノ無イト云フコトガ自ラ分ッテ居ルト思ヒマシタカラ、長島君ハサウ云フコトヲ御尋ニナルノテナクシテ、支出スルトキニドウ云フヤウニヤラナケレバナラヌカ、其手續ノコトデアアルカト思ウテ、慎重ナル手續ヲ經テ之ヲ支出スルト云フ手續ヲ申上ゲタデアリマス、若シソレデナクシテ何カ憲法第七十條ノヤウナ制限、或ハ條件ガアルカト云フ御尋ネデアレバ、ソレハ前ニ申上ゲタ通り、憲法ニハ何等ノ條項ノ無イト云フコトニ、内閣ノ今日ノ解釋ハ左様ニ認メテ居ル、此解釋ハ第九議會ニ於テ此問題ガ問題ニナリマシタトキニ、現ニ此席ニ議席ヲ有シテ居ラル、議員ノ方カラ發議ニナッテ、極ッテ居ル解釋ガアルデアリマス、ソレニ基イテ致シテ居ル、ソレニ基クニハ憲法上何等禁ジタモノモ無ケレバ、又此事ヲ規定シタモノガ無イト云フコト決議セラレテ居ルデアリマス、此解釋ヲ趁フテ居ルト申上ゲタノデ、既ニ大體條件制限ノコトハ申上ゲテアルト思ッテ居ルデアリマス

○長島隆二君 議長……

〔無用ト呼フ者アリ〕

○議長(島田三郎君) 質問ノ要點ヲ……

○長島隆二君 唯今ノ御答ニ對シテ簡單ニ御尋申シマス

〔無用々々〕「委員會デヤルベシ」ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 靜肅ニ

○長島隆二君 此問題ハ極メテ重大デアリマス、本會ニ於テ質問ヲ致シテ十分國民ニ知ラシムル必要ガアリマス、唯今ノ御説明テ憲法ニ何等ノ條項ガナイ、且又禁止シテ居ル條項ガナイ事柄デアアルカラ、何等ノ制限何等ノ條件ナシト云フ御答デアリマシタガ、其御答ニ對シテ私ハ斯ウデアアルカト云フコトヲ御尋シタイ、即チ何等ノ條件制限ナシト云フコトデアリマスレバ、時期ニ付テモ、目的ニ付テモ、方法ニ付テモ、制限ナシト云フコトニ私ハ解釋ヲ致スデアリマス、即チ豫算ガ成立致シテ居ッタ場合ニ、其豫算外ニ非常ニ支出ヲ爲スニモ是ニ對シテ何等ノ制限ガナイ、同ジク責任ヲ支出ガ出來ル、又議會開會中デアッテ追加豫算ヲ請求スルコトガ出來ル場合ニ於テモ、政府ハ責任ヲ以テ支出ガ出來ルト考ヘタ以上ハ、追加豫算ノ手續ニ依ラスシテ責任ヲ支出ガ出來ルト云フコトニ解釋シテ宜シイデアリマスガ、何等ノ制限モ何等ノ條件モナシト云フコトデアレバ、如何ナ

ル時如何ナル程度デアッテモ差支ナイト云フコトニ承知致シテ宜シイノデアリマスカ、大藏大臣ニ伺ヒマス

○議長(島田三郎君) 若槻大藏大臣 (大藏大臣若槻禮次郎君登壇)

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 剩餘金ノ支出ハ政府ノ責任ヲ以テ致スノデアリマス、責任ト云フノハソレヨリモ大ナル制限ハナイノデアリマス、政治上ノ責任ヲ負フト云フヨリ大ナル制限ハナイノデアリマス、政治上ノ責任ヲ負フト云フ以上ノ責任ハナイノデアル、現内閣ハ決シテ議會開會中ニ、國庫剩餘金ヲ支出スルト云フヤウナ左様ナ不徳義ノコトハ致サヌノデアリマス

○議長(島田三郎君) 前川虎造君

(前川虎造君登壇)

○前川虎造君 本員ハ今問題ニナツテ居リマスル責任支出ハ、憲法違反アルカナイカト云フコトニ付キマシテ、此場合別段申上ケル必要モアリマセヌガ、此責任支出ノ數ガ澤山アル中デ、少シ風ノ變ッタルツノ問題ニ付テ、大藏大臣ノ詳細ナル答辯ヲ求ムルノデアリマス凡ソ變ッタル支出ト云フハ何デアルカト云フト、蠶絲救濟ト米價調節デアリマス、是ハナゼ風ガ變ッテ居ルカト云フニ、此二ツノ問題ノ起リハ政府ノ自動ト云フヨリハ寧ロ民間カラ促シタカモ知レナイ、又米價ノ調節ヲ必要トシタカモ知レマセヌガ、政府ガ蠶絲ノ救濟ヲ必要トシタカモ知レナイ、又米價ノ調節ヲ必要トシタカモ知レマセヌガ、政府ガ憲法ノ條項ニ許サザルトコロノ方法ヲ取ッテマデモ、此救濟ヲシテ貫ヒタイト云フ要求ハ無カッタノデアラウト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレデ是等ハ先ヅ後ノ問題デアリマスガ、私ハ差當リ聽キタイノハ、今謂フ米價調節ト云フコトハ、蠶絲救濟ト云フコトハ、未ダ當面ノ問題デアリマス、ソレデ政府ハ是ダケノ金額ヲ出シテ、此事業ヲ爲シ遂ゲタリト御心得ナサツテ居ルノデアリマスカ、又必要デアルト云フナラバ、此議會ニ於テ何等カ具體的ニ茲ニ御要求ナサレバキ御考ガアルノデアルカ、ナイノデアルカ、現在地方ノ狀況ヲ見マスルノニ、米ガ或ル地方デハ一石九圓デアリマス、上等ノ米デモ十圓ヨリセヌト云フコトデア

ル、此御支出ニナツタ二月五日始メテ四回ニ亙リテ米價調節ノ金ヲ御出シニナツテ居ル、此當時ハ地方ニ於テヤハリ十圓、九圓ノ間ヲ往來シテ居ッテデアリマス、現在トハ變ラヌノデアリマス、ソレデ其當時ハ之ヲ救済スルガ爲ニ支出スル必要ガアツタガ、今日デハ支出スル必要ガナイト云フコトニ御考ニナツテ居ルカドウカ、ソレカラ此蠶絲救濟ノ方法デアリマス、蠶絲救濟モ私共ノ考ヘルノニハ、是ハ今後益々困難デアラウト思フノデアリマス、歐羅巴ノ戰爭ハドウナルカ知レマセヌガ、假ニ此戰爭ガ終局ヲ告ゲタト致シマシテモ、歐羅巴諸國ハ贅澤品ヲ非常ニ始末スルト云フ時期ニ這入ルデアラウト思フ、日本ノ蠶絲輸出ト云フコトハ前途決シテ樂觀ハ出來ナイ、ソレデ今日唯今マデ既ニ五百萬圓ノ金ヲ出シテ、此救濟ノ事業ヲ遂行シ得タトシタナラバ、今後ハ五百萬圓ハドウナツテモ、是カラ以上ノ之ヲ救濟セヌト云フ御考デアルカ、ソレカラ又モウ一ツニハ此會社ガ政府ノ説明ニ依リマス、救濟ノ事業ヲ遂行セシムルメニ是ダケノ金ヲ貸與ヘタノデアル、損シタナラバ政府ガ損シテヤル、儲ケタナラバ八先以上ノ配當ハ出來ナイ、其以上ハ政府ニ金ヲ返スト云フヤウナ御命令ニナツテ居ルヤウニ説明書ニ書イテアル、ソレデ此會社ガ現在

私共ノ聽及ブトコロニ依レバ、今日ニ於テ解散ヲシタイト云フコトヲ申シテ居ルサウデア

ル、今日解散ヲ致シマスルトシテ、サウシテ此蠶絲救濟ノ目的ガ達シタノデアルカ、此目的ガ達シタト致シタナラバ、其政府ノ負フトコロノ損害ノ高ガ現在ニ於テドノ位ニナツテ居ルカ、是ハ會社ガ決算ヲシテ見ナケレバ分ラヌト仰セニナルカ知レマセヌガ、併シ此命令書ヲ虚心平氣ニ考ヘマスト、初メカラ政府ハ損ト云フコトヲ知リツ、出シタモノデアルト云フコトハ明カデアル、又損ガイカヌ、儲カルコトナラバ何ヲ苦ンデ政府カラ五百萬圓ノ金ヲ貰フ必要ガアリマスカ、故ニ私ハ今後此蠶絲ノ價ノ出テ來タ時分ニハ、政府ノ方ヘ相當ノ戻金ガアルカモ知レマセヌガ、今日解散ヲスレバ此五百萬圓ト云フモノハ無クナルモノデアラウト思フノデアリマス、無クナラヌモノデアラナラバ是ハドウノ位回收ヲ得ラレカ、其御見込デアル——御見込ヲ承リタイ、ソレカラモウ一ツ承リタイノハ、此蠶絲救濟ノ會社デアリマス、此會社ガ遂行シタト言ハレルガ、私ノ承ルトコロニ依レバ八十萬圓ト云フ金ヲ使ッダケデ、未ダ五百萬圓ノ金ハ大部分殘ッテ居ルト云フコトデアル、大部分殘ッテ居ルト云フコトデアルガ、殘ッテ居ルカ居ラヌカ私共ハ唯道途ノ風説デアルカラ分リマセヌガ、此御命令ノ中ニ、政府ガ監督シテ、監督ノ下ニヤラセテ居ルコトデアルカラ、ドウノ位使ッテドノ位殘ッテ居ルト云フコトハ分ッテ居ラナクテハナラヌ、此事ヲ承リタイ、之ヲ承リタイノハ何ガ故カト云フト、私共總體ニ於テ責任支出ハ違憲ナリト云フ考デアル、ケレドモ此二ツノ問題ハ民間カラ要求シテ政府ガ御遣リニナツタコトデアル、故ニ私共ハ唯違憲デアルト云フガタメニ、此問題ヲ閉却スルコトヲ望マナイ、何等カノ方法ニ依ッテ憲法違反マデシテヤル必要ハナイガ、何等カノ方法ニ依ッテ此際此案ヲ吾々ハ要求シテ貫ヒタイト云フ希望ヲ持ッテ居ルガ故ニ、全體カラ引離シテ、是ダケハ保留シテ政府ガ失敗デアラウガ成功デアラウガ、失敗デアアルナラバ別ニ方法ヲ變ヘテ出スガ宜シイ、成功ト思フナラバ之ヲ一期限トシテ或ハ更ニ何等カノ方法ヲ立テ、吾々ノ此議會ニ要求サレントコトヲ望ム、是ダケノ質問ニ附加ヘテ注文ヲ致シマス

○議長(島田三郎君) 若槻大藏大臣 (大藏大臣若槻禮次郎君登壇)

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 米價ノ調節ニ付テハ是ハ昨年ノ十一月カラ、今日迄ノ時ノ經過ヲ御考ヘニナラナケレバナリマセヌ、今日ノ直段ガ直チニ昨年ノ十一月ノ直段ノ次ニ來タ直段デアリマセヌノデ、昨年十二月ニ於ケル直段ノ後トニ上ツタ直段ガアツテ、又今日ノヤウナ直段ニナツテ居ルト云フ事實、是ハ私ガ申上ケヌデモ御認メニナツテ居ルコト、思フノデアリマス、此狀態ガ米價ノ調節ニ付テハ相當ナ效ヲ呈シテ居ルノデアル、斯ウ申上ケルノデアリマス、今後引續イテ之ヲ實行スルヤ否ヤ、是ハ豫算總會ニ於テ展、御尋ニナツタコロデアリマシテ、唯今勸裁濟ノ金ノ殘ッテ居ルモノハ、餘リ多クハアリマセヌガ、併ナガラ免ニ角若干ノモノハ殘ッテ居ル、市場ノ模様ノ如何ニ依ッテハ、或ハ會期中ニ追加豫算ヲ提出シテ御協賛ヲ願ッテ調節ノコトヲ致サナケレバナラヌヤウナ場合ガ生ズルカモ分リマセヌ、左様な場合ニハ怠ラズ致スト云フコトヲ豫算總會ニ於テ申上ケタ、此以上ノコトヲ申上ケルコトハ出來ヌノデアリマス、蠶絲ノ救濟ノコトニ付テハ、是ハ先程モ御尋アツタトキチヨット落シマシタガ、二月ノ何日カニ始メテ出來タヤウナ御話デアリマシタケレドモ、私共左様ニ觀察シテ居ナイノデアリマス、昨年十二月當議場ニ於テモ

何トカシナケレバト云フ御意見ガアツタシ、民間ニモ意見ガアツテ、政府モ遂ニ議ヲ定メテ救濟ノコトヲ致サウトシテ、法律案マデ提出致シタノデアリマス、私ハ此時カラ既ニ救濟ノ途ハ立ツテ居ラウト思フ、之ニ依ツテ議會ノ協贊ヲ受ケントシ、議會ノ解散ノ爲メニ其法律案ガ不成立トナツタ後ヲ受ケテ、何トカシナケレバナラヌ場合ニ至ツテ、始メテ蠶絲トヲ努メ、サウシテ其事ヨリモ尙他ノ方法ヲ選バナケレバナラヌ場合ニ至ツテ、始メテ蠶絲會社ト云フモノヲ造ツテ、之ニ助成シテ救濟ノ目的ヲ實行セシムルコトニ致シタノデアリマス、私共ノ觀察シテ居ルトコロニ依レバ、昨年ノ十一月ノ末以來救濟ノコトハ繼續シツ、アルモノト、斯様ニ思フテ居ルノデアリマス、而シテワレガ爲メニ免ニ角時局ヲ知ラズシテ、養蠶ニ著手ヲシ製絲ニ著手ヲシタトコロノ大正三年度ノ生絲ガ、免ニ角今日迄ノ所デ大部分ノモノハ外國ニ賣行イテ、玆ニ滯滞テ大變大正四年度後ノ絲ニ向ツテ壓迫ヲ加ヘル現象ノ無クナツタコトニ於テ、私共ハ救濟ノ目的ハ餘程達シテ居ルト斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、之ヲ尙續ケテ實行スルヤ否ヤト云フ御尋ニ付テハ、是ハ唯今ノ所デハ大正三年ノ絲ヲ片付ケタト云フコトニ於テ、大體絲ノ壓迫ヲ除イタト云フ事柄ニ於テ、時局ニ對シテ救濟ノ一應ノコトハシテ考デアリマス、此以上ノコトニナリマスレバ更ニ考慮ヲ費サナケレバナラヌ、斯ウ云フコトデアアルノデアリマス、尙此會社ガドレ位ナ損ヲスル見込カト云フ御尋デアリマスガ、此會社ハ解散ノ場合ニ於テ現金ガ殘ラテ居リマスレバ其現金ト、絲デアリマスレバ其絲ヲ賣却シタ上ニ、精算シテカラ始メテ政府ニ向ツテ決算ヲ致スノデアリマスガ、私共今日ノ所ニ於テ見込シテ居リマスルトコロニ於テハ、大ナル損ハ無イモノト見テ居リマスノデアリマス、但シ絲ニ變ツテカラ是ガ賣レマス時ノ直段如何デアリマスカラ、ドレ位ナ其所ニ差ガ立ツテ行カ分リマセヌノデ、或場合ニ於テハ幾分ノ損失ガアルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テハ然程ノ損ガ無イト斯ウ見テ置イテ宜カラウト思ヒマス

○前川虎造君 尙御尋致シマス、唯今大藏大臣ノ御説明中ニ、昨午米價ガ非常ニ下ツテ、ツレカラ調節ノ結果上ツタノガ自然ノ結果デアル、上ツテ是ハ今下ツテ居ルノデアルカラ、アノ當時サヘ救濟スレバ——上リサヘスレバソレデ目的ヲ達シタト云フヤウニ聽取ツタノデアリマスガ、左様デゴザイマスカ

○議長(島田三郎君) 若槻大藏大臣 (大藏大臣若槻禮次郎君登壇)

○大藏大臣(若槻禮次郎君) チョット下ノ方ヲ聽漏シマシタ

○前川虎造君 唯今ノ御説明中ニ、昨午米價ガ下落シタ時分ニ調節——今ノ政府ノ買上法ヲヤツタ爲メニ米ガ上ツタ、昨年ノ米ノ下落ト唯今ノ米ノ下落トハ事情ガ違フカラ、昨年ノ下落ハ買上ヲヤラナケレバナラヌガ、唯今ノ下落ハソレ抛ツテ置イテ宜イト云フ御説明デアリマスカ

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 左様デハアリマセヌ、詰リ米價ノ調節ヲスルニハ、之ヲ致シテ長イ間續ケ得ルヤ否ヤ、又下ツテ居テモ其事ガ長イ間下ツテ居ルヤ否ヤ、之ヲ調節スル上ニ於テ財政上ドウ云フヤウナ負擔ニナルカ否ヤ、斯ウ云フヤウナ諸種ノ點ヲ考慮シテ實行スルノデアリマスカラ、此所デ直ダニ唯今ノ直段ヲドウスルト云フコトハ申上ケラレマセヌ

○前川虎造君 唯今ハ必要ハナイ、今日下落スルノハ調節スル必要ハナイト云フ政府ノ御見込デアリマスカ

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 昨年ノ米價ヨリ今日ノ米價ハ高イノデアリマス、併ナガラ……

○前川虎造君 ツレハ市場デ高イノデ、地方ノ生産者ト仲買人ノ手デ賣買サレテ居ル價格ト、取引所デヤツテ居ル價格トハ違フノデアリマス

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 定期ノ相場ト現物ノ相場ト違フコトハ無論デアリマスカ……

○前川虎造君 大藏大臣ノ言ハレル昨年ト違フト云フノハ

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 唯今ノ米價ハ昨午末ノ米價トハ違ヒマスケレドモ、又昨年末ノ米價ヨリ高クナツテ居ルシ、今日ノ米價ノ狀況デ此通リテ先キニ下落スルカ、或此儘テ行ク期間ガドウナルカト云フコトニ於テハ、昨年末トハ大變狀況ガ變ツテ居ルノデアリマス、其狀況ノ變ツタ所ニ應ジテ、政府ハ相當ノ考慮ヲシナケレバナラヌト斯ウ考ヘマスカ

○議長(島田三郎君) 古谷久綱君

○古谷久綱君 本員ノ質問ハ頗ル簡單デアリマスカラ……

○議長(島田三郎君) 登壇ヲ請ヒマス

○議長(島田三郎君) 私語ヲ禁シマス (古谷久綱君登壇)

○議長(島田三郎君) 若槻大臣

(大藏大臣若槻禮次郎君登壇)

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 大正四年度ノ國庫剩餘金支出ノ大部分ガ外國ノ社
友品ニシテ、政府ガ之ヲ民間ニサセテ調辨スル所ニ要シタ費用デアルト云フコトヲ申上
マシタガ、其通りデアリマス、ツレニ就テ古谷君ハ日本政府ハ外國カラ左様ニ依頼ヲ受
ケタナラバ、之ヲ開カナケレバナラヌ義務ガアルコト云フ御尋ガ第一點デアッタヤウデアリ
マス、左様ニ義務ハナイノデアリマスガ、戰時時局ノ際、成ベク日本ノ工業其他ノ事業ニ對シ
テ註文ガ澤山アリマスルコトガ、日本ノ經濟關係ヲ宜シクスルコトデアルト思ヒマスガ、
私共ハ外國カラ註文ノ益、多カラントラ希望スルノデアリマス(拍手起ル)此註文ヲ多ク
スルト云フコトニ付テハ、外國政府ガ安心シテ註文ガ出來ルヤウニナルト、一層此註文
品ガ多クナリマスノデ、日本政府ガ是ガ間ニ立ッテ民間ニ註文ヲシテ、其品物ヲ外國ニ送
ルヤウニ致セバ、益々外國政府ガ安心ヲシテ註文ヲサレノデアリマスガ、義務ハアリマセ
ヌケレドモ此事ヲ實行致シタノデアリマス(拍手起ル)ツレカラ左様ナコトヲスレバ豫算外
國庫ノ負擔トシテ契約ヲナスコトデアリハセヌカト云フ御尋デアリマスガ、豫算ガアリマセヌ
カラツレ故ニ國庫剩餘金ヲ支出シテ、豫算ヲ作ッテ此豫算ニ基イテ唯今ノ事ヲ致スノデ
アリマス、豫算外國庫ノ負擔トナル契約ヲナシツ、アルノデアリマス、其他ノ一點ハ御問
ガ能ク分リマセヌガ

○古谷久綱君 金ノ回收ハ何處デナサルノデスカ

○大藏大臣(若槻禮次郎君) 露國ト云フコトヲ申サズ、外國政府ト申シテ居ルノデア
リマスガ、併シ古谷君ハ之ヲ露國ト云フ御問ニナッテ居リマスガ、私ハ外國政府ト云フ
テ居リマスガ、此代金ヲ受取りマスノハ多分倫敦デアラウト思ヒマス

○古谷久綱君 露國ト云フコトガイカスト云フコトデアリマスガ、大藏大臣ハ豫
算會議ニ於テ主トシテ陸軍ノ臨時軍事費ノコトニ就テ支出シタ金ハ(無用々々)ト呼
フ者アリ、露國カラ日本ニ軍需品ヲ註文ガアッタノデアリマスト申シテ居リマス(ツレカドウ
ダ)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 次ニ移リマス

第十四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○荒川五郎君 本案ハ重要ナル案デアリマスカラ、十八名ノ委員ヲ議長ニ於テ御指名
アラムコトヲ望ミマス

(異議ナシ異議ナシ)拍手起ル

○議長(島田三郎君) 荒川君ノ發議通り決シマス、日程第十五河川法中改正法律
案第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告、矢島浦太郎君

第十五 河川法中改正法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)確定議

○矢島浦太郎君 委員會ノ經過及結果ヲ簡單ニ御報告致シマス、是ハ御承知ノ通

リ二十九年法律第七十一號ノ河川法第二十六條中ノ一部ヲ改正致シマスルノデ、其
改正ハ四十二年法律第二號ノ地租條例ノ改正ニナリマシタ結果トシテ、ドウシテモ之
ヲ改正セネバナラヌモノデアリマスカラ、政府ガ提案ヲサレタノデ、委員會ハ慎重ニ審議
ヲ致シマシテ、本會ニ於テ可決確定アラムコトヲ望ムベキモノト決シマシタ、此段報告ヲ
致ス次第デアリマス

○議長(島田三郎君) 委員長ノ報告ニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 第二讀會ヲ開クト云フ……

○相島勘次郎君 議事ノ進行ニ就テ一言致シマス

○議長(島田三郎君) 議事ノ進行ニ就テ云フノハ此議案ニ就テデスカ

(議事ノ進行ニ就テハ如何ナル時ニ於テモ許スベキモノナリト)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 相島勘次郎君

○相島勘次郎君 今私ノ發言ヲ求メタノハ、ツマリ剩餘金支出ノ問題ハ重大ナル問
題デアリマスカラ、此問題ニ付テハ全院委員會ヲ開クトガ最モ適當ナリト信シテ居
マス、ツレ故ニ此問題ハ決シテ唯內容トカ憲法上ノ問題バカリデハナイ、例ハ政府ガ相
場ヲスルト云フヤウナコトデアルカラ、其間ニハドシナ事ガ起ルカ(無用々々)議場騷然
又蠶絲會社ノ如キモ多額ノ金ヲ一ノ會社ニ與ヘルノデアリマスカラ、其間ニハ如何ナル
事カアルカ分ラヌノデアル、ツレ故ニ全院委員會ヲ開イテ……イロノノ事ヲ、聞込
リ、調査スベキコトガアレバ十分ニスルガ宜シト云フ考デアッテ、ツレ故ニ發言ヲ求メタ
ナル、荒川君ノ發言ヲ求メラレタ時ニハ、決シテ贊成トモ何トモ言ッテ居リマセヌ、荒川
君ノ發言ヲシタ時分ニハ速記録ニ贊成トモ何トモ書イテナイト思ヒマス、何等贊成モナ
イ中ニ、議長ハ吾々ニ此發言ヲ許サシテ、次ノ議事ニ移ッタノデアル、私ハ是ハ速記録
ヲ調ベバ分リマスガ、決シテ贊成ト云フ聲ハナイト思ヒマス(ヒヤ々)「アル」

成者ガアッタ)ト呼フ者アリ議場騷然

○議長(島田三郎君) 要スルニ贊成ガアッタカ無イカト云フコトガ問題デアリマスガ、議
長ハ贊成ガアッタト考ヘテ居リマス(誰ガ言ツタ)「贊成ガアッタ」議長々々發
言ヲ求ムル者多ク議場騷然

○議長(島田三郎君) 讀會ノ選ビニ就テノ進行ノ手續中デアレバ、今茲ニ進行中
デアリマスカラ此方ガ片付イテ……今ノ發議ハ此讀會ノ省略ト云フ譯デアリマスレバ、全
會ニ諮リマス(何シテスカ分ラヌ)ト呼フ者アリ讀會ヲ省略シテ委員長ノ報告ノ通り確
定シタモノト見テ宜シト考ヘマス

(異議ナシ異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 御異議ガアリマセヌカラ左様ニ致シマス、ツレデハ確定致シマシ
タ、日程第十六、出征軍人家族廢兵戰病死者遺族救護ニ關スル建議案、之ヲ議題ト
致シマス、林毅陸君

(異議ナシ異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(島田三郎君) 御異議ガアリマセヌカラ左様ニ致シマス、ツレデハ確定致シマシ
タ、日程第十六、出征軍人家族廢兵戰病死者遺族救護ニ關スル建議案、之ヲ議題ト
致シマス、林毅陸君

第十六 (林毅陸君外二名提出) 出征軍人家族癡兵戰病死者遺族救護ニ關スル建議案

出征軍人家族癡兵、戰病死者遺族救護ニ關スル建議案

近時我カ國ハ三回ノ外戰ヲ見シカ其ノ都度 出征軍人ノ家族ニシテ窮困見ルニ忍ビサルモノヲ出シタルコト少カラス...

(林毅陸君登壇) (拍手起ル)

○林毅陸君 出征軍人家族癡兵戰病死者遺族救護ニ關スル建議案付キマシテ、提出者ノ一人ト致シテ簡單ニ説明ヲ致シタト思ヒマス、此建議ノ理由ハ、建議案其モノニ依リテ大體ハ明白トナツテ居ルデアリマス...

統計ノ下ニ缺ケテ居ルモノガアルト云フコトデアリマスカラ、ソレ等ヲ假リニ合セマシテ想像シテ全體ノ數ヲ見マス、約十二萬位ニナルデアラウト思ハレルデアリマス、是ハ下士卒以下デアリマス...

者テ兵役ノ義務ヲ免カレタ者ニ稅ヲ課シテ、サウシテ財源ヲ造ルト云フ案モ懷イテ居ラナイデハナイ、併ナガラソレヲ強イテ一定ノ——確定ノ案ト致シテ之デヤッタ宜カラウヂヤナイカト云フコトヲ、政府ニ今直チニ申ス譯デハナイ、免ニ角サウ云フ案モアルト云フコトヲ茲ニ申上ケテ置キタイノデアリマス、免ニ角政府ニ於キマシテ本員カラ提出ノ案ノ精神ノアル處ヲ御酌取ニナツテ、速カニ救護ノ方法ヲ調査セラレテ、適當ノ提案ヲ爲サレンコトヲ望ムデアリマス、幸ヒニ滿場諸君ノ御贊成ヲ得ルナラバ、本員ノ幸ヒ之ニ過ギナイデアリマス(拍手起ル)

○荒川五郎君 本案ハ曩ニ付託サレシタル軍人恩給法中改正法律案外二件ト、同一委員ニ付託サレンコトヲ望ミマス

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(島田三郎君) 御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 御異議ナシト認メマス、荒川君ノ說ニ決シマス、此場合御諮リ致シマスガ、第一部選出決算委員兼任利藏君、第四部選出決算委員細梅三郎君、第七部選出請願委員三輪市太郎君ハ當任委員辭職ノ申出ガアリマシタ、許可致シマシテ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 御異議ガナケレバ、其部ノ諸君ハ補缺選舉ノ上御届アラシコトヲ願ヒマス、次ハ會期ガ短クテナカク、議案ガ多クアリマスルカラ、成規ノ日數ニ拘ラズ日程ニ上スコトニ致シマス、御承知ヲ請ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(島田三郎君) 明日モ開キマス、其日程竝ニ委員諸君ノ氏名ハ公報ヲ以テ報告致シマス、今日ハ散會

午後二時二十二分散會

衆議院議事速記録第四號正誤

頁	段	行	誤	正
四五	下	三八	聽エマセヌヨ	聽エマセヌ
五七	上	三二	居リマセヌ	居リマセヌ
頁	段	行	誤	正
五七	上	三三	認メマセヌガ……	認メマセヌ